



愛知陸協広報

第39号

平成28年7月31日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>

大きな成果を収め終了!!

記念すべき第100回日本陸上競技選手権大会



200m 日本新の福島千里選手

(写真提供: フォート・キシモト)

リオデジャネイロオリンピックの代表選考会を兼ねて、6月24日(金)から26日(日)の3日間、名古屋の「パロマ瑞穂スタジアム」で行なわれました。3日間で6万人を超える大観衆の声援の中、ハイレベルの競技が繰り広げられ、日本新記録1、大会新記録3、ジュニア新記録1、日本学生新記録1、日本高校新記録1、ユース最高記録1と、大きな成果を収めました。

開催決定以来、愛知陸協が総力を挙げて取り組んできた結果が実った大会となりました。各方面のご協力に感謝いたします。

愛知ゆかりで五輪代表に選考された選手の

リオデジャネイロでの活躍を期待いたします。

(写真提供: 陸上競技マガジン社)

山本聖途選手
(棒高跳)田村朋也選手
(4×400mR)鈴木亜由子選手(10,000m・5,000m)
関根花観選手(10,000m)中村明彦選手
(十種競技)



新年度を迎えて

一般財団法人 愛知陸上競技協会 会長 稲垣 隆司

皆様方には日頃各種競技大会の運営等に多大なるご尽力をいただいておりますこと、心より厚く御礼を申し上げます。

また、先般パロマ瑞穂スタジアムで開催されました第100回日本陸上競技選手権大会におきましては、大会3日間のうち初日、2日目が雨天という悪条件にも拘わらず、日本陸上競技大会史上で最も多い61,800人を超える方々に観戦していただくことができました。さらに、福島千里選手が200mで日本記録を樹立するとともに、地元出身の鈴木亜由子選手を始め多くの選手がオリンピック派遣設定記録や参加標準記録をクリアし、リオデジャネイロで開催されます第31回オリンピック競技大会の代表選手に選考されました。このように大変素晴らしい、盛り上がった大会を開催することができ、日本陸上競技連盟の河野洋平名誉会長、横川会長始め多くの関係者並びに県民・国民の皆様方から称賛の言葉をいただくことができました。これもひとえに競技運営にご尽力いただきました愛知陸上競技協会の皆様方始め大会を支えていただきました愛知県、名古屋市始め関係者の皆様方のご支援、ご協力の賜物であると心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、我が国においては世界に類をみない超高齢化社会を迎えております。こうした中、2015年10月にはスポーツ庁が発足し、スポーツ基本法の目的であります「国民のすべての方々がスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことができる社会」の実現に向け、スポーツ事業の振興を図っております。私ども愛知陸上競技協会におきましても、毎年開催しております日本ジュニア・ユース選手権大会や、名古屋ウィメンズマラソン、犬山ハーフマラソン等多くの競技大会を通じ、県民の皆様方に対し、スポーツとりわけ陸上競技の楽しさ、素晴らしさを実感していただき、心身ともに健康で、豊かな生活が営めるよう、皆様方とともに取り組んでまいりますので、引き続き一層のご支援・ご尽力をお願いします。

最後になりましたが、皆様方のご健勝、ご多幸、ご活躍を祈念いたしまして新年度を迎えるに当たっての挨拶とさせていただきます。

専門委員会報告

総務委員会

平成28年度の活動方針は次のとおりです。

活動計画

- ◇通年 各委員会に属さない事項への対応
各委員会との連絡調整
諸会議・表彰（褒賞・栄章等）についての対応
- ◇年鑑作成
- ◇登録関係 要項作成
登録者数（団体・個人）の集約と整理
- ◇経費 経費削減を呼びかける
- ◇第100回日本選手権が滞りなく開催されるよう、各委員会の連絡調整を行なう。
また、次の大会の取組みを早く行なう。
 - ・ジュニア・ユース大会（10月）
 - ・名古屋ウィメンズマラソン（3月）

昨年同様、過去5年間の登録者数を掲載します。

登録者数の推移

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
一般	3,211	3,348	3,642	3,788	3,926
大学生	877	1,027	937	1,193	1,155
高校生	6,751	7,310	7,509	7,654	7,724
中学生	6,720	7,459	7,512	8,201	8,134
合計	17,559	19,144	19,600	20,836	20,939

第100回日本選手権が6月24日（金）～26日（日）まで、パロマ瑞穂スタジアムで開催され、1日平均2万人を超える観衆の声援の下、競技が行なわれました。競技運営も非常にスムーズに進行し、日本陸連からもお褒めの言葉を頂きました。これもひとえに運営に関わった多くの人たちが心一つにして動いていただいた結果と確信しております。本当にお疲れ様でした。（水野 隆夫）

競技委員会

2016年6月24日～26日に開催された、第100回日本陸上競技選手権大会へのご協力ありがとうございました。心配した雨もたいしたことがなく、3日目には好天に恵われました。大会記録も例年以上に多く、最終日には福島選手の200mでの日本新記録が大会に花を添えました。また3日間で観客が6万人を超えるなど、大盛況の内に幕を閉じました。審判員の皆様をはじめ、多くの方々のご協力と愛知陸協の「和」があったからだと思います。本当にありがとうございました。

今後は、東海大会、ジュニア・ユース大会、愛知駅伝、読売犬山ハーフマラソン、名古屋ウィメンズマラソンと続きます。是非ご協力をお願いします。

一年を通して競技会も参加者が多く、各大会の競技種目や、競技内容などいろいろお考えがあると思います。是非、無理のない競技会運営のためにご意見を頂きたいと思っております。

競技運営や準備などへのご協力よろしく申し上げます。



日本選手権 入場を待つ人の列

（榎原 茂）

クラブ紹介③ あいち健康の走遊会

あいち健康の森走遊会は愛知県知多郡東浦町と大府市にまたがる「あいち健康の森公園」でランニングをする愛好家の集まりで、平成10年に発足しました。現在、会員約60名（陸連登録者35名）です。規約・会費無しで年齢も20代から70代で、サラリーマンから教員、医師等バラエティーに富んでいます。

走力はフルマラソン2時間30分～6時間台で、ウルトラマラソン、トレイルラン、トライアスロンの経験者もいます。各自の目標は、国際レースの切符（標準記録内）獲得、サブ〇〇（目標タイム切り）、自己新、健康維持、ダイエット、美味しいビールを飲む等色々楽しく走っています。

活動としては、公園内の「いのちの池コース（1.15km）」を毎週土日午前中を中心に、各個人で自由に走っています。大会が近づくと、個人のレベルに合わせてペース走、タイムトライアル、LSD（ロングスローディスタンス）等を実施して走力UPを図っています。

主なレースは揖斐川、焼津、名古屋ウィメンズマラソン等、個人ごとに全国のレースに参戦しています。

年間の主行事としては、元旦：初詣RUN（熱田神宮往復38km）、5月：スポーツ合宿（小中学生合同）、8月：



焼津マラソン（スタート前）



ジュニアとスポーツ合宿

24h チャリティーマラソン（タイの障害児に車椅子寄付）。ボランティア活動も、名古屋ウィメンズマラソンの給水、サマーナイトラン支援（あいち健康の森内）、東浦マラソンのペースメーカー等にも積極的に参加し協力しています。

また、公園内で近郊（東浦、阿久比、大府、東海市）の小中学生を対象にした陸上教室（水曜 19:30～21:00）も開いています。

花見、バーベキュー、忘年会等の飲み会も定期的に行ない、メンバー間の交流も図っています。入会希望者・問合せは下記連絡先をお願いします。

（連絡先）あいち健康の森走遊会

会長：鈴鹿 090-9944-9044

施設・用器具委員会

I 日本選手権開催準備打合せ会議報告⑤

瑞穂本陸で、第100回日本陸上競技選手権の第6回（4/7）、第7回（5/27）全体会議が開催されました。日本陸連（大島部長、井上課長、山田課長、高橋、肥田塾）、愛知陸協（外山、岡田、稲垣、青木、榊原、水野）、行政：愛知県（霊池、田中）、名古屋市スポーツ振興課（野嶋、服部、北川）、名古屋市教育スポーツ協会（秋田、渡邊）、瑞穂施設管理（伊藤、住田、岡、柴本）、セレスポ（朝岡、管）、NHK（桐谷、清水、丹羽、保岡）、東武トップツアール（久保地、中島）が参加しました。このメンバーで、大会要項、競技スケジュール、広報計画、ポスター計画、座席計画、放送計画、大会準備スケジュール、会場利用計画、仮設物設営スケジュール、サブイベント等が決定しました。また、北陸から本陸への選手専用動線、競技実施場所、諸室、ドーピング室、表彰場所、招集所等を確定しました。大会まであと2日に迫った6月22日に第8回全体会議が開催されました。大会の最終確認をし、情報共有ができて、各団体とも最後の準備に入りました。大会準備期間で、愛知陸協の担当者として主に苦労したことを、以下に記します。

<大幅な競技場所の変更>

リハーサル大会（5/15）後、やり投のA、Bゾーン対応のため、表彰場所・競技場所の変更（Bゾーン予定の棒高跳がバックスタンド前、走幅跳・三段跳・表彰がメインスタンド前）がありました。そのため関係部署には無理な変更に対応していただき、大変ありがとうございました。また、走幅跳・三段跳のヘリオスでの計測については、名古屋地区陸上競技協会、ニシスポーツのご協力により、県選名古屋地区予選会（6/4・5）での研修のみで本番を迎えました。

<選手専用動線の確定と電気自動車の借用>

公道を選手専用動線に利用できたことについては、瑞穂警察署・瑞穂土木事務所・瑞穂区政協力委員長のご理解ご協力の上で成り立ったことを大変感謝します。また、選手の荷物運搬に絶対必要な電気自動車の借用に最後まで努力していただいた名古屋市教育スポーツ協会にも感謝します。

<主な会場設営準備スケジュール>

北陸：雨天走路大型テント（6/14～17）、仮設照明テスト（6/17）本陸前駐車場：プレスセンター大型テント（6/19～23）、2階雨天走路：ドーピングルーム（6/20）、メインスタンド：NHK放送ブース・プレス席（6/20～23）、本陸：広告ボード（6/20～23）、諸室：備品搬入・パネル設営（6/20～23）、本陸：ニシスポーツレンタル品設営（6/21・22）、NHK設営（6/20～23）南器具庫：カメラマン控室（6/21～23）

*この準備期間、設営の進捗状況と器具の保管場所の移動等各調整を瑞穂管理事務所（柴本）のご理解と愛知陸協（青木）で確認できました。



日本選手権で初の跳躍・投てきトップ8表示のマグサイン2台体制

II 第1回施設用器具委員会報告

日時：2016年5月6日（金） 18:30～20:10

於：陸協事務所

参加者：青木・平川・南・名倉・鈴木・浅井・吉越・松井・伊藤・澤辺・藤城・脇田・田中（13名）

内 容

1. ルール修改正の確認（青木）
2. 全国技術役員会議報告（平川）
3. 検定スケジュール（青木）
4. 各陸上競技場の諸問題の意見交換

一宮（松井）：トラック全天候舗装の耐久材が工事の不備か施工されていない。棒高跳のマットの更新の遅れ。投てき練習場を中心に、土日には尾張陸協から安全推進委員を派遣して事故防止を図っている。

知多（名倉）：備品の予算化。12月25日から工事に入る。1レーンのみの改修で対応。修繕費がかさむ（写判の使い方が悪いので、今後研修を受けた役員のみ許可証を発行）。大会用器具に利用規則を設ける。来年度から市直轄管理になる。

刈谷（澤辺）：光波・写判のコンセントの抜き差しが悪い。大会用と練習用の器具が混在する。高度計のねじ溝や高跳びの支柱のゆがみが目立つ。

安城：陸協OBが今年度より、管理人として対応している。豊橋：3月に検定が終わる。来年から再来年にかけてスタンドの改修工事に。

豊川（鈴木）：設備管理会社社員の永井さんが管理。水壕の水栓が弱く時間がかかり過ぎる。

豊田：2種から3種への変更が検討されている。

岡崎：県から岡崎市へ移管。全天候トラックに改修予定。

白谷（伊藤）：芝のレベルがギリギリ。改修工事に合わせて、写真判定装置の導入が決定。投てきのサークルがないので、小・中学校の試合を中心に。

瑞穂（南）：手違いでタンマグに石灰が混じってしまった。器具の扱いがよくわからない役員が多いので、審判編成の配置と研修が必要である。検定時に、予算内で高価な写真判定装置・ヘリオス・投てき具などを計画的に購入している。

半田：事前指導→検定→公認までの手順に、担当者・行政側の手違いあり？来年度も一部改修あり。

5. その他

◎広報原稿依頼（競技場の歴史）

岡崎 2016 → 田原 2017

6. 稲垣専務理事あいさつ

Ⅲ 2016年度検定関係

スムーズに検定が受けられるように、事前準備を行政と地元陸上競技協会担当者との間でよろしくをお願いします。

- ①名古屋ウィメンズマラソンコース検定
8月10・11日 平塚・桑原・平川・青木
公認期間（～2016.8.31）
- ②中京大学梅村陸上競技場検定 3種
公認期間（～2016.9.30）
- ③知多陸上競技場検定 2種
公認期間（～2017.3.31）
- ④白谷海浜公園陸上競技場検定 4種
公認期間（～2017.3.31）
- ⑤豊川陸上競技場検定 3種
公認期間（～2017.3.31）

⑥豊田運動公園陸上競技場検定 2種

公認期間（～2017.8.31）

（青木 実）

審判委員会

6月24日～26日に開催された第100回日本陸上競技選手権では、福島千里選手の女子200m日本新記録をはじめ数多くの好記録が誕生するなど大変盛り上がり、無事に大会を終えることができました。これも日本陸連の方のご指導、陸協の審判員の皆様のご協力のたまものと深く感謝しております。また、審判員・補助員に協力いただいた、東海学生陸上競技連盟の各大学生の皆さん、定期試験を間近に控えていた高等学校の生徒の皆さん、ありがとうございました。

さて本年度後半にも、日本陸連主催の大会が全国高等専門学校陸上選手権（8月24・25日）、ジュニア・ユース大会（10月21～23日）と大会が続く、愛知陸協の審判員の皆様には一息つく暇もなく、審判をお願いしなくてはなりません。是非とも都合をつけてご協力くださるようお願いいたします。



日本選手権 競技役員全体集会

（参考）日本選手権の審判員・補助員数

	6月23日(木)	6月24日(金)	6月25日(土)	6月26日(日)
愛知陸協審判員	102名 (前日準備)	326名	349名	349名
補助員	0名	117名	227名	226名

※愛知陸協審判員数に東海学連審判員含む

今年も5月29日（日）に県教育会館にて28年度公認審判B級取得講習会を開催し、29名（男子18名・女子11名）の方が新しく取得されました。今後各地区等で審判実習を行ないますのでよろしくご指導お願いします。

（小森 好治）

選手強化委員会

前強化委員長北村肇先生（中京大中京監督）より引き継ぎ、2年目を迎えることになりました。昨年度最後には、念願であった都道府県対抗女子駅伝で初優勝をすることができ、さらに男子でも優勝をするという、アベック優勝の偉業を成し遂げることができました。全国小学生リレー大会～国体までリレー種目全てにおいても、決勝進出という愛知のチーム力や強さをアピールする1年ともなりました。この現状から更なる飛躍をするため、各強化・普及を目的とした競技会の充実と見直し、連携や協力などを始めとし、選手強化委員会の取り組みの理解と徹底を図り、強化コーチのみならず各チームの指導者の方々との意思の疎通を図っていきたく思っております。ぜひ合宿・練習会への参加もお願いします。本年度選手強化委員会が予定しております派遣事業・競技会・強化行事等は、下記のとおりです。

<派遣行事>

行事名	期 日	派 遣 日 程	場 所
国民体育大会	10月7日(金)～11日(火)	10月5日(水)～11日(火) 6泊7日	岩手県
ジュニアオリンピック	10月28日(金)～30日(日)	10月27日(木)～30日(日) 3泊4日	神奈川県
都道府県女子駅伝	平成29年1月15日(日)	1月12日(木)～15日(日) 3泊4日	京都府
都道府県男子駅伝	平成29年1月22日(日)	1月20日(金)～23日(月) 3泊4日	広島県

<競技会>

競技会名	期 日	場 所
国体選考・強化普及競技会	4月9日(土)・10日(日)・17日(日)	瑞穂・瑞穂北
国体選考春季選抜競技会	4月17日(日)	瑞穂
駅伝強化豊川長距離競技会	9月19日(月)	豊川
愛知ジャンプ競技会	10月8日(土)	瑞穂北
第1回駅伝強化長距離競技会	10月8日(土)	瑞穂北
投てき競技会	11月12日(土)	瑞穂北
第2回駅伝強化長距離競技会	11月12日(土)	瑞穂北
競歩競技会	平成29年2月25日(土)	瑞穂北

<強化行事・合宿・練習会>

行事名	期 日	場 所	備 考
国体選手合宿①	8月28日(日)・29日(月)	1泊2日 一宮	
国体選手合宿②	9月17日(土)・18日(日)	1泊2日 一宮・瑞穂	私学祭参加
国体練習会	10月2日(日)	1日 中京大	
駅伝夏合宿	8月25日(木)～27日(土)	2泊3日 富士見	
スーパーレディース駅伝	11月12日(土)・13日(日)	1泊2日 福井	
都道府県駅伝合宿①	12月25日(日)～28日(水)	3泊4日 瑞穂北	
同②	平成29年1月4日(水)・5日(木)	1泊2日 瑞穂北	
都道府県駅伝練習会	未定	1日 名城大学	
国体強化指定選手合宿①	12月23日(金)・24日(土)	1泊2日 知多	投擲
同②	12月25日(日)～27日(火)	2泊3日 内海・半田	長距離・投擲を除く
同③	12月25日(日)～28日(水)	3泊4日 瑞穂北	長距離
国体強化指定選手練習会①	平成29年1月14日(土)	1日 瑞穂	長距離・投擲を除く
同②	1月15日(日)	1日 中京大	投擲
同③	1月29日(日)	1日 中京大	投擲
同④	2月12日(日)	1日 瑞穂北	長距離・投擲を除く
同⑤	2月12日(日)	1日 中京大	投擲
同⑥	2月26日(日)	1日 中京大	全部ブロック

ジュニア部練習会	平成29年1月9日(月)	1日	瑞穂北	
同②	平成29年2月18日(土)	1日	瑞穂北	
同③	平成29年3月28日(火)	1日	瑞穂北	
全国小学生陸上	8月20日(土)・21日(日)	1泊2日	日産スタジアム	
全日中出場者練習会	8月上旬	1日	未定	
国体選手リレー練習会	9月中旬	2回	瑞穂北等	国体選手のリレー
ジュニアオリンピックリレー練習会	9月・10月	4回	瑞穂北等	JO選手のリレー

<教室関係>

行事名	期 日	場 所	備 考
競歩教室	各月1回開催	9回 瑞穂周辺	12・1・2月は除く

<指導者養成>

- JAAF コーチ推薦者(日体協公認コーチ)2名
河村修一(豊川工業高校)…強化委員長距離コーチ
北浦弘之(熱田高校)…強化委員長距離コーチ
- 小学生指導者講習会
未定 1日 半田陸上競技場
- U-16 指導者講習会
平成29年1月28日(土) 瑞穂北
- 医事部トレーナー研修合宿
8月 3泊4日 日間賀島

リオオリンピック出場決定(7月1日現在)

山本聖途選手(トヨタ自動車)からのメッセージ

2012年ロンドンオリンピックに出場するも、記録なしということとても悔しい経験をしました。初めての海外遠征ということもあり、やること全てが初体験で、緊張から自分が自分でいられませんでした。普段棒高跳の試合は3時間以上が当たり前ですが、その日は5分ほどで終わってしまったように感じるほどでした。この先こんな悔しい思いは絶対にしたくないと、その年から海外での遠征を積極的に取り入れ、経験値を上げていきました。その結果翌年のモスクワ世界選手権では、冷静にかつ試合を楽しむことができ、思う存分自分の跳躍をすることができました。そして6位入賞という結果も残すことができました。しかしその時すでに、僕の腰は疲労骨折をしてしまっていました。何をしても痛みが出る状態が2年も続き、思うようなトレーニングができない日々が続いてしまいました。『オリンピックの舞台でもう一度』の思いから、奮起し単身でアメリカ遠征をしました。焦る気持ちを必死に押さえながら、本格的な体づくりに取り組みました。そんな我慢の日々を送っていると、腰の痛みもなくなり、本格的にトレーニングを始められ、充実した競技生活がスタートできるようになりました。休んでいた時期が長かったため、技術面・体力面ではまだまだではありますが、今年のリオデジャネイロオリンピックまでには、今まで以上の山本聖途

学校紹介②⑨ 一宮高校 昨年度尾張新記録4種目更新

今回は、昨年度尾張記録を4種目更新した一宮高校を訪問しました。内訳は、尾張記録並びに尾張高校新記録が3種目(110mH:14.72 男子1600mR:3.17.23 女子やり投:40.63)、尾張高校新記録1種目(100mYH:15.03)です。一宮高校は今年度も春の尾張総体では、男子が総合優勝(トラックの部優勝、フィールドの部6位)を果たしていますし、女子も総合3位(トラックの部3位)と活躍しました。県の総体でも、競歩で男子が優勝、女子が2、4位に入賞しました。同一年度に4種目も記録を更新してその強さが次の学年にも引き継がれているのですから、必ず強さの秘訣があるはず。それを探るつもりで、今回も取材をしました。

この日、短距離の練習は前半がスタートダッシュから加速走という内容でしたが、雷管が鳴ることは一度もありませんでした。スタートダッシュではピストルの代わりに私が「拍子木」と呼んでいる板を打ち合わせる道具を使っていました。加速走ではマークの通過をこれも私が「お皿」と呼んでいるマーキングの道具を振り下ろす形で知らされていました。街なかにある学校のため、大きな音を立てると近所から苦情が来ることへの対応だとのことでした。強い学校が必ずしも練習環境に恵まれているわけではないという例は以前にもいくつか目にしましたが、これもその一例だと言えるでしょう。また、もっと大きな問題を抱えていることも分かりました。グラウンドの表面がパサパサなのです。トラックの外側はまだましと思われましたが、トラックの内側はスパイクがきかないと思われるほどにパサパサでした。「一宮砂漠」という言葉もなるほどと思われる状態で、松井祐二先生は練習中に散水栓から伸びるホースを使って二度水をまいておられました。一度の取材では他にどのような不利な条件を抱えているかはつかめませんでした。他にあるとしても、工夫によって克服しているのだろうと思われました。



加速走

他に取材から得られた点を四点挙げておきます。一点めは、部員数です。長距離は男女ともペース走を行っていたのですが、男子は1、2年生だけで14人を数えました。公立高校ではかなり多いほうだと思います。これだけいればお互いに競い合っ、自然と強くなっていくように思われました。女子は半分ぐらいだったでしょうか。競歩の人たちは、別の場所で基礎的な練習をしていました。短距離の人たちも中長距離の人たちに負けないほどの人数がいたように思います。



揃いのTシャツで

宮高校の選手たちは知らず知らずのうちに気持ちを通わすことになっているのでしょうか。部が一つになることで、強さが生み出されているに違いないと思いました。

三点めは、短距離の人たちが最後に行なったタイヤ引きの練習です。自動車のタイヤに穴を開け、トラロープを通して抜けないようにしたものを引くのですが、そこにちょっとした工夫がありました。二重になったトラロープの先端に自転車のゴムチューブを通し、その両端に腕を通して引っ張るのです。多くが腰にロープを巻き付けてタイヤを引きながら走るのですが、一宮高校のやり方は走りによりいっそう近い形になります。この練習では、フォームのうえで前傾姿勢を作り出したり、腰が入った弓なりの姿勢を習得することもできます。また、太股の裏側の筋肉を使って推進力を生み出すことを体得することもできます。一石二鳥にも三鳥にもなる練習だなと感心して見ていましたら、次には驚きの光景が目飛び込んできました。タイヤ引き走は50m×4本、100m×4本で終わるのだろうと思っていたのですが、最後にもう一本、300m×1本があったのです。これは圧巻でした。これがこなせていたからこそ、1600mRで記録を更新できたのだろうと思わずにはいられませんでした。



タイヤ引き走



意思の通うミーティング

最後にもう一点、松井先生と選手たちの関係を挙げておきます。最初に練習内容の発表が行なわれたのですが、松井先生は自分が決めた内容を押しつけるという形ではありませんでした。選手たちに一週間の流れ(訪問した日は土曜日でした)を確認させたうえで、今日はこの練習が必要だということを納得させておられました。選手たちも一方的に先生のお話を聞いているというのではなく、やりとりの中でメニューが決まっていく形だったのです。松井先生が意図的に選手の主体性を引き出すとされていたのかどうかは分かりませんが、たぶん指導の中心にこのことがあるのだと思いました。そして選手たちもその考えによく応えているのだと思いました。選手一人ひとりが主体的に、また考えて行動することが強さを生み出しているのに違いありません。

松井先生は赴任して3年め。2年にして既に大きな結果を残されました。これからの指導の中で更に成果をあげられることは、間違いのないところでしょう。尾張の雄として、一宮高校がこれからも尾張地区を牽引していってくれるに違いないとの思いを抱きながら、私は帰途につきました。

(取材文責・写真 大西敏功)

を皆様に披露できるよう日々精進してまいります。4年前の悔しさを晴らすとともに、世界の強豪と互角に戦い8位入賞を目指す山本をお見せします。愛知県の代表として、日本の代表として全力で頑張っております。

(明星 光信)

記録・情報処理委員会

愛知県新記録等

(2016.1.1～7.3までに確認できた記録です)

《愛知新記録》

男子

5KmW	19.33	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[第99回日本選手権 20Km 競歩(途中)(六甲)	2/21]
	19.35	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[全日本競歩 20KmW(途中)(能美)	3/20]
10KmW	39.17	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[第99回日本選手権 20Km 競歩(途中)(六甲)	2/21]
	39.21	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[全日本競歩 20KmW(途中)(能美)	3/20]
20KmW	1.19.44	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[第99回日本選手権 20Km 競歩(途中)(六甲)	2/21]
	1.20.14	西塔 拓己(愛知製鋼)	
		[全日本競歩 20KmW(途中)(能美)	3/20]
円盤投	54.81	湯上 剛輝(トヨタ自動車)	
		[兵庫リレーカーニバル(神戸)	4/24]
	54.84	湯上 剛輝(トヨタ自動車)	
		[第3回中京大土曜競技会(中京大)	6/18]
	56.66	湯上 剛輝(トヨタ自動車)	
		[第100回日本選手権(瑞穂)	6/26]
100Kmマラソン	6.40.37	高田 由基(愛知陸協)	
		[第31回サロマ湖 100Km ウルトマラソン	6/26]

女子

400m	53.76	樫山 楓(至学館大)	
		[第100回日本選手権(瑞穂)	6/25]
3000mSC	10.00.40	向井 智香(名城大)	
		[日本選抜陸上和歌山(紀三井寺)	5/1]
	10.08.05	北本可奈子(名城大)	
		[第100回日本選手権(瑞穂)	6/25]
4×100mR(単)	45.94	中京大中京	
		(白田菜々美・久野なつ・澤井萌菜・長谷川愛樹)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/18]
100Kmマラソン	7.47.06	兼松 藍子(Run up)	
		[第31回サロマ湖 100Km ウルトマラソン	6/26]

《愛知ジュニア新記録》

男子

400m	46.73	小久保友裕(桜丘)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/17]

女子

3000mSC	10.00.40	向井 智香(名城大)	
		[日本選抜陸上和歌山(紀三井寺)	5/1]
	10.39.05	後藤 梨奈(岡崎城西)	
		[第13回愛知レディース大会(瑞穂)	7/2]
4×100mR	45.94	中京大中京	
		(白田菜々美・久野なつ・澤井萌菜・長谷川愛樹)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/18]

棒高跳	3.61	高田 彩佳(岡崎城西)	
		[第70回愛知県高等学校総合体育大会 OP(瑞穂)	5/20]
やり跳	50.28	石本 瞳(名古屋大谷)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/19]

《愛知高校新記録》

男子

400m	46.73	小久保友裕(桜丘)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/17]
5KmW	20.39	鈴木 智大(明和)	
		[日本ジュニア選抜 10Km 競歩(六甲)	2/21]

女子

3000mSC	10.39.05	後藤 梨奈(岡崎城西)	
		[第13回愛知レディース大会(瑞穂)	7/2]
4×100mR	45.94	中京大中京	
		(白田菜々美・久野なつ・澤井萌菜・長谷川愛樹)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/18]
棒高跳	3.61	高田 彩佳(岡崎城西)	
		[第70回愛知県高等学校総合体育大会 OP(瑞穂)	5/20]
三段跳	11.97(+0.4)	糟谷 友里(名古屋商)	
		[第76回愛知選手権名古屋地区予選会 OP(瑞穂)	6/5]
	11.90(+0.2)	浅井さくら(岡崎城西)	
		[第49回西三河選手権(豊田)	6/11]
	12.16(-0.4)	糟谷 友里(名古屋商)	
		[第13回愛知レディース大会(瑞穂)	7/3]
やり跳	50.28	石本 瞳(名古屋大谷)	
		[第63回東海高校総合体育大会(長良川)	6/19]

《愛知中学新記録》

男子

1500m	3.57.97	馬場勇一郎(上郷)	
		[第49回西三河選手権(豊田)	6/11]
	3.57.78	服部 凱杏(千種)	
		[静岡県長距離強化競技会(小笠山)	6/25]
円盤跳(1.5Kg)	38.65	伊藤 蒼真(TSM)	
		[名古屋地区競技会(瑞穂)	4/3]
	38.79	小島 一世(富士)	
		[名古屋地区中学通信競技会 OP(瑞穂)	6/12]
	39.15	伊藤 蒼真(TSM)	
	38.97	小島 一世(富士)	
		[愛知ジュニア記録会(瑞穂)	7/3]

女子

100m	12.05(+1.0)	高須 鮎香(城北)	
		[第71回国体選手選考会(瑞穂)	7/3]
4種競技	2796点	木村 加乃(鷹来)	
		(14.88(-1.0)-1.54-10.50-27.02(-1.2))	
		[名古屋地区中学混成競技会(半田)	5/21]

《愛知小学生新記録》

男子

1000m	2.49.91	吉居 駿恭(田原陸上ク)	
		[チャレンジ記録会茅野(茅野)	3/13]

女子

ジャベリックボール投(ヴォーテックスボール投)			
4年	34.13	中村 文香(TSM)	
	31.09	河合 南菜(JACあつみ)	
		[第33回愛知県小学生リレー競走大会(瑞穂)	6/19]

- 5年 43.72 木村 優星 (知立ジュニア)
 [第33回愛知県小学生リレー競走大会 (瑞穂) 6/19]
 6年 47.88 中田 瑠乃 (橘 AC)
 47.74 堤 陽菜 (東郷 AC)
 [名古屋地区小学生競技会 (半田) 5/21]
 47.56 清田 朋花 (JACあつみ)
 [第33回愛知県小学生リレー競走大会 (瑞穂) 6/19]

※100Km マラソンの二人は、11月27日スペインで開かれる「IAU100Km 世界選手権」に陸連から派遣されて参加します。

(石鎚 一則)

女性委員会

7月2日・3日、第13回愛知レディース陸上競技大会が開催されました。今年度は中学生513名、一般大学高校446名、スウェーデンリレー54チームのエントリーがありました。中学生においては、県大会出場という目標の1つとなり、年々参加者が増加傾向にあります。一般大学高校においては、今年度は西日本学生陸上競技対校選手権大会と同日開催となった為、大学生の参加が減少したことにより昨年より参加者は減少となりました。

今年度も大会には、ミルキィウェイ様のご協力により、大会の優勝者には素敵な花束(写真)を頂きました。ミルキィウェイ様への感謝の気持ちを込めて、昨年に続きプログラムには第12回大会のスウェーデンリレーを県記録で優勝した至学館高校のリレーメンバーからコメントを寄せてもらいました。また、表彰式には、昨年の世界陸上北京大会のエキシビジョン・マスターズ部門女子400m50～54歳の部の日本代表として出場された碓井由紀子さんがスペシャルプレゼンターとして参加してくださいました。今年度もレディース大会らしい大会とすることができました。



ミルキィウェイさんからの花束

大会を振り返ってみると、県高校新記録が3000mSC 優勝の後藤梨奈さん(岡崎城西高)10分39秒05と三段跳優勝の粕谷友里さん(名古屋商高)12m16の2種目樹立されました。大会記録は、中学では100mHで伊藤凜乃さん(TSM)と盛本みくさん(豊橋陸上クラブ)の2名、一般大学高校では3000mSCと三段跳以外に砲丸投優勝の山浦あゆみさん(安城学園高)12m08、やり投優勝の石本瞳さん(名古屋大谷高)47m60と2位の榊原梨子さん(名古屋大谷高)47m00の5種目、大会タイ記録は共通棒高跳優勝の高田彩佳さん(岡崎城西高)3m50の1種目が樹立されました。今年度も多くの好記録が誕生した大会となりました。

参加していただいた多くの選手の皆さんの素晴らしい活躍が、第13回大会も盛り上げてくれました。選手の皆さんありがとうございました。

最後になりましたが、大会にご協力頂いた多くの役員の皆様、暑い中での審判本当に感謝しております。ありがとうございました。

(谷崎 好美)

年誌資料・広報委員会

「愛知陸協広報」39～41号編集計画(案)

号数	発行月日	編集内容
「愛知陸協広報」39号	7/31	<ul style="list-style-type: none"> 第100回日本選手権 会長のことば 専門委員会報告及び今年度の活動方針 4地区の活動状況及び今年度の活動方針 関係団体の活動状況 競技会報告(国体選考強化普及、春季選抜、県マスターズ、東海学生、県高校総体、県高校定通、東海高校総体、小学生リレー、日本選手権、県・東海混成、愛知レディース等) 理事会等会議報告 慶弔報告(協会会長表彰他) 連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん㉔ ・クラブ紹介㉓ ・学校紹介㉒
「愛知陸協広報」40号	11/30	<ul style="list-style-type: none"> 専務理事のことば 専門委員会報告 4地区の活動状況 関係団体の活動状況 競技会報告(愛知選手権、県中学通信・総体、東海中総体、全日中、県ジュニア、県高校新人、国体、日本ジュニア・ユース、県小学生等) 理事会等会議報告 競技会参戦及び観戦記(全国高校総体、全日中他) 慶弔報告(秩父宮章他) 連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん㉓ ・クラブ紹介㉒ ・学校紹介㉑ ・陸上競技場めぐり⑩
「愛知陸協広報」41号	3/31	<ul style="list-style-type: none"> 副会長のことば 専門委員会報告 4地区の活動状況及び今年度の反省 関係団体の活動状況及び今年度の反省 競技会報告(県高校・中学駅伝、市町村駅伝、東海学生駅伝、駅伝カーニバル、新春ロード・競歩、駅伝関係<全国高校、都道府県>駅伝、読売犬山ハーフマラソン、マラソンフェスティバル等) 理事会等会議報告 競技会参戦及び観戦記(国体等) 慶弔報告(県体協他) 連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん㉒ ・クラブ紹介㉑ ・学校紹介㉐ ・陸上競技場めぐり⑨

(新見 精三)

各地区報告

名古屋地区陸上競技協会

今シーズン上半期を終えて

平成28年度の競技会シーズン開幕から早4ヶ月。今年度は日本選手権が瑞穂開催とあって、集う競技者たちの意気込みが当初から満ち満ちる、そんな雰囲気がありました。そこで、名古屋地区の春から初夏にかけての今シーズン上半期を振り返ってみたいと思います。

まず、桜満開の下で迎えた4月2日(土)・3日(日)の第1回地区競技会は、年を追う毎に参加者が増す中学生を始めとして、インターハイを目ざす高校生競技者に好記録が目立ちました。会場のパロマ瑞穂スタジアムは1オクターブ高い歓声に包まれていました。

その後、小中学生は記録会や混成予選会と、高校・大学・一般もそれぞれに競技会を重ねました。

その中で、5月21日(土)の半田で行なわれた通信混成地区予選会では、鷹米中3年の木村加乃選手が女子四種競技で、従来の記録を78点上回る2796点の県中学新記録を樹立しています。

6月に入って、4日(土)・5日(日)はパロマ瑞穂スタジアムでの県選手権の地区予選会。中学生から一般まで数多くの参加があり、男子では学生陣の健闘が際立ち、女子では中学生が上位に入る場面もありました。その翌週には、中学通信の地区予選会が同じパロマ瑞穂スタジアムで行なわれました。このときは天候に恵まれ、例年以上に通信県大会参加標準記録突破者を輩出しました。

このように、シーズン上半期の段階で好結果を生んでいるのは、冬季等に選手と指導者双方がたゆまぬ努力を続けてきた証しであると信じて止みません。

今後その歩みを止めることなく、更なる高みをめざして進む姿が見られることを期待しています。(植田 准次)

尾張陸上競技協会

尾張陸協は今年度も昨年までと同一の役員体制でスタートしました。

4月にスタートした今シーズンも四ヶ月が過ぎ、この間に各団体が全国大会の予選会が開催され、多くの選手が好成績を収め全国大会への出場を決定しました。

更に日本陸上競技選手権大会で女子400mに出場した檜山 楓選手が53.76(県新記録)で3位に入賞しました。

①全国小学生交流会 男子5名が参加

男子4×100mR AC一宮チーム

石田大河、池田駿大、佐藤元哉、中西尊琉、釜田綾羽

②全国高等学校総合体育大会 男子4名、女子2名が参加

男子110mH 吉田 潤平(滝)

走幅跳 磯部晃太郎(津島東)

やり投 松田 響(起工)

ハンマー投 岩田 朋也(一宮北)

女子円盤投 川口 紅音(津島)

平野 優花(愛知黎明)

③全国定時制陸上競技大会 男子5名、女子7名が参加

④全日本中学校陸上競技大会 7月下旬に県中学総体で決定

今年度は県高校総体出場者の合同練習会を開催し、大会に向け心掛けることや競技面でのアドバイスをを行ない尾張地区出場者の団結を図りました。

37号に続き、尾張陸協の競技会運営方法の工夫を一つ紹介します。今回は、長距離種目におけるレーンナンバービブスです。長距離種目では、周回を正確に数えることが求められます。通常腰ナンバービブスで周回を記録するのですが、これが小さいうえによじれていたりすると見づらくなってしまいます。そこで5000mを超えるレースにおいては、フラットレースの場合は胸に、競歩の場合は胸と背にレーンナンバーと同じナンバーのビブスを着用することでレースを行なっています。これによって周回の記録間違いがなくなり、競歩審判のカード記入もスムーズに行なえるようになりました。

なおナンバービブスは4セット用意してあり、組数が多くても対応できています。



5000m



5000m 競歩

(小島 末広)

西三河陸上競技協会

6月には、リオ・オリンピックの選考を兼ねた日本選手権がパロマ瑞穂スタジアムで開催されました。準備期間が短く計画運営する側も大変だったと思いますが、そこは幾多の大会を運営してきた愛知の審判団の総力を結集し成功裏に終わりました。

5/28、6/11・12の西三河選手権兼県選予選会には日本選手権の調整を兼ねて、棒高跳の山本聖途選手が参加してくれました。短助走で5m40を軽くクリアする姿を目の当たりにして、将来オリンピック出場を目ざす若手選手にとってはよい刺激になったのではと思います。棒高跳は比較的選手生命の長い種目ですので、今後もこうした機会を数多く与えてもらうことを望んでいます。また、6/11にはやり投に陸連・県陸協より特別に参加を認められた、ディーン元気選手がオリンピック参加標準記録を目標として姿を見せてくれました。残念ながら満足する結果を得ることはできませんでした。

6/17～19岐阜県で開催された東海高校総体には、西三河より男女合わせて29種目に参加し、男子は9種目10名とリレー1種目、女子は11種目18名と、リレーが2種目入賞しました。全国総体での活躍を期待したいと思います。

中学生においても、西三河選手権で、馬場勇一郎選手(上郷)が800mで大会新(1.57.32)、1500mでは県中学新(3.57.97)と活躍しています。その他にも全日中で入賞が期待できる種目が多くあります。昨年度的全日中では男子800m、3000mの優勝など5種目に入賞していますので、今後の大会結果を楽しみに待ちたいと思います。

小学生では、県リレー競走大会の6年女子100mで土居幸優選手(岡崎JAC)が13.04と活躍しています。昨

年度の全国小学生交流大会では、女子4×100mRで岡崎JACが52.19(大会新)で優勝しているの、全国大会での連覇が期待されます。

毎年各カテゴリーにおいてバランスよく頑張ってくれるのが西三河の強みですので、それぞれの結果を励みにして総合力アップを図ってもらいたいと思います。

これから本格的な暑さがやって来ますが、全国どの条件下の大会でも力が発揮できるよう頑張りたいと思います。

安城競技場の検定に伴う改装工事が終了しましたが、残念ながら4種競技場となりました。その上フィールドが人工芝となったので投てき種目が実施できず、本年度の公認大会は中学の2大会のみになりました。以前は、他地区と比較して全天候トラックの競技場を多く有していましたが、現在は実質刈谷・豊田の2競技場となったので、計画検討中の岡崎競技場の完成を待ち望んでいます。

(柴田 和秀)

東三河陸上競技協会

平成28年度主な役員一覧表(平成28年4月9日 東三河地区総会)

会 長	夏目 輝久
副 会 長	白井 良三 ・ 伊藤 朝一 ・ 岩瀬 金道 今泉 義一 ・ 千葉 正士
理 事 長	兵藤 重二
副理事長	仲井 雅弘
理 事	小・中・高・一般・地区代表・女性の各理事を選出
会 計	福田 勝顕
秘 書	中西 征裕 ・ 山本 誠司 ・ 福田 勝顕

専門委員長	総 務	山本 誠司
	競 技	横地 勝
	審 判	今川 智博 ・ 山本 法史
	記 録	鈴木 信弘
	施 設	中村 昭広
	強 化	石川 立恵 ・ 鈴木 克哉
	マスターズ	畠中 一起

上記のように平成28年度の東三河陸上競技協会の役員が決まりました。引き続き協会役員と会員の皆様に大会の運営、開催にご協力をお願いいたします。

第36号広報誌で報告させていただきました「陸上競技場メインスタンド等の整備」についてその後の経緯ですが、平成27年度に実設計をほぼ終えました。28年11月上旬から工事を開始する予定です。

豊橋陸上競技場スタンド改修スケジュール

- 平成27年度
 - ・28年3月末に実施設計ほぼ終了
 - ・28年3月末に競技場検定終了
- 平成28年度
 - ・解体工事開始予定(11月上旬～)
 - ※11月～ 競技場が使用不可
 - (但し、現在一部使用について調整中)
 - ※12月上旬までに平成29年度の競技日程(案)を作成する。
- 平成29年度
 - ・スタンド等建設工事開始(4月上旬～)
 - ※約12か月間競技場使用不可。
 - ・工事完了(3月末)
- 平成30年度
 - ・使用開始(4月上旬)

現在、豊橋市スポーツ課と詳細について協議を重ねており、競技者目線に立って「豊橋から日本・世界へ羽ばたくトップアスリートを輩出するスタンド建設！」をコンセプト

ホープさん ③

西川 優衣 選手(時習館高3年)

西川さんの将来の夢は「教師」。リオ・オリンピック出場を決めた地元出身の鈴木亜由子選手にアこがれ、小学校時代から豊橋陸上クラブにて中長距離を始め、活躍をしてきました。中学時代は、県総体1500m優勝や県ジュニアオリンピック優勝という輝かしい成績を残し、全国大会や都道府県駅伝の愛知県代表にも選ばれて活躍してきました。

時習館高校入学後は、「自ら考え自ら成す」という本校の教育目標を胸に長距離を中心に頑張っていますが、本校は進学校(木曜以外は7時限授業)ということもあり、練習時間は業後の2時間程度で十分と言える練習量をこなすことができません。しかし、土日を利用しての走り込みや高地トレーニングなどをこなして力をつけてきました。1年生と2年生の東海新人では1500mと3000mの2種目2連覇を成し遂げ、2年生の東海新人の1500mでは大会記録も更新しました。

また、2年生の東海総体では1500mと3000mで入賞し和歌山インターハイに出場しました。しかし、現地で体調を崩し病院での受診後のレースとなり、本来の力を発揮することができず予選で敗退する結果となりました。その後、2年生の秋には、スピードも持久力もつけて来季のインターハイへの活躍を旨として頑張りました。

残念ながら、年明けには疲労骨折に見舞われ、県総体(5月)まで通院治療と可能な練習で調整してきました。それでも何とか激戦の県大会を4位で通過して、岐阜の東海総体では目標の岡山インターハイ決勝進出をかなえるべく1500mで5位に入賞して念願の切符を得ることができました。

7月末から行なわれる全国総体において、ともに頑張ってきた時習館高校陸上競技部の仲間の代表として、自己記録を塗り替えて表彰台を旨として頑張ってくれることを信じて応援していきたいと思っています。



1500m レース中の西川選手



東海インターハイ表彰式にて

(加子 勇)

トに建設(案)を進めております。豊橋市を始めとして豊橋市体育協会・会員各位のご協力を得て、第三種陸上競技場として日本一の豊橋陸上競技場スタンドにしたいと思っております。

【平成28年度主な目標】

- 2016年8月リオデジャネイロ五輪への出場。
- 小・中・高の競技力向上と全国大会への多数出場と上位入賞。
- 2020年東京オリンピックへの短期・長期の強化策の実施。
- 小・中・高・一般の計画している強化事業への人的・経済的支援の継続。
- 研究会、講習会、全国大会への選手・会員の派遣による選手及び会員の資質向上。
- トレーナー活動の充実。
- 公認審判員の取得者増員とそれに伴う支援。
- 渥美半島駅伝の復活。

(夏目 輝久)

関係団体報告

小学生友の会

6月19日(日)にパロマ瑞穂スタジアムで、第32回全国小学生陸上競技交流大会兼第33回愛知県小学生リレー競走大会兼第33回東海小学生リレー競走大会愛知県選考会兼第2回東海小学生陸上競技大会愛知県選考会が開催されました。全国大会を一つの目標にどの選手も練習の成果を十分に発揮し、頑張る姿が見られました。また、会場の応援にも力のこもった様子が見られ、熱気にあふれていました。日本選手権開催の盛り上がりとともに将来のオリンピックの逸材を数多く発掘することができました。県内の小学生の競技力の向上が期待できます。

本大会では、小学共通男子走高跳 川口遥己君(JAC武豊)1m47、小学6年女子4×100mR 岡崎JAC(藤井鈴奈さん、土居幸愛さん、藤江美空さん、北田野々花さん)52.19が大会新記録、小学共通女子ジャベリックボール投 津田朋花さん(JACあつみ)47m56、堤陽菜さん(東郷AC)44m56、木村優星さん(知立ジュニア)43m72、小学4年女子ジャベリックボール投 中村文香さん(TSM)34m13が県小学生新記録でした。更なる活躍を期待いたします。

6月24日・25日に第100回日本選手権が開催されました。本大会で県記録優勝者と県記録樹立者が優勝者に花束を渡す花束プレゼンターを務めました。リオデジャネイロオリンピック選考会でもあり、日本の最高峰の選手と出合え、大変良い経験をさせていただきました。



共通男子 80mH



6年女子 100m

“日清食品カップ”第32回全国小学生陸上競技交流大会愛知県選出選手男子

種目	記録	氏名	所属
4×100mR	51.93	中西 尊琉 佐藤 元哉 池田 駿大 石田 大河 釜田 峻羽	AC一宮
5年100m	14.15	堀 紘輝	安城ジュニア
6年100m	13.13	浅井 駿輝	なごや陸上クラブ
80mH	13.32	亀山 聡太	TSM
走高跳	1.47	川口 遥己	JAC武豊
走幅跳	5.14	田中 瑛一	田原陸上クラブ
ジャベリックボール投	58.21	河合 大地	JACあつみ

女子

種目	記録	氏名	所属
4×100mR	52.19	北田野々花 藤江 美空 藤井 鈴奈 土居 幸愛 城山あずさ	岡崎JAC
5年100m	14.41	田島七里香	TSM
6年100m	13.68	黒田 茜音	とよたAC
80mH	13.18	中西百萌佳	TSM
走高跳	1.30	二村 業津乃	TSM
走幅跳	4.72	菅沼 瑠璃	田原陸上クラブ
ジャベリックボール投	47.56	清田 朋花	JACあつみ

(佐々木博幸)

中小体連

部長に木全和代先生(大高中学校長)をお迎えして、平成28年度のスタートを切りました。今年度は例年の事業に加え、8月9日(火)に東海中学総体を開催いたします。より一層、各方面の先生方にはお支えをいただく場面も多くあると思いますが、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

6月10日(金)愛知県教育会館において、第1回の中小体連陸上競技部会を開催いたしました。活動方針、主催大会の運営、愛知陸協より絶大な支援を頂いている強化委員会ジュニア部の事業計画等を議題として行ないました。この紙面において活動方針、組織を紹介させていただきます。

○活動方針「陸上競技の振興に努力する」

1. 主催大会【県総体・県駅伝・東海総体】
共催大会【県通信】の成功
(※選手本位の競技運営を追求)
2. 部内の組織化【総務・競技運営・強化部会制の推進】
3. 支部との連携【競技者育成強化・指導者育成】
(※「チーム愛知」→「オール愛知」へ)
4. 関係団体との連携、協力【日本陸連、愛知陸協】

○組織(氏名、所属の下線:今年度より)

部長 木全 和代(大高中学校長)

副部長(委員長)	丹羽 智行(守山東中)
	【※ 東海ブロック長 兼務】
総務部長(会計)	秋山真一郎(名塚中)
総務部委員	高木 淳(弥富中)
	堀田 和由(西成中)
競技運営部長	佐橋 弘晃(扇台中)
競技運営部委員	
	競技:三尾麻由美(大曾根中)
	横内 隆之(羽田中)
	駅伝:森田 晃司(阿久比中)
	柴田 卓也(高蔵寺中)
	山田 恭義(豊川西部中)
	審判:松本 一成(私立東海中)
	杉浦 大作(矢作北中)
	情報:寺嶋 宏樹(安城北中)
	野々目将之(富士松中)
強化部長	谷口 直土(御幸山中)
強化部委員	粥川 浩司(長良中)
	佐橋 弘晃(扇台中)
	(県中小体連強化部=愛知陸協ジュニア部)

また、会に先立ち、県中小学校体育連盟の顕彰式が行なわれ、陸上競技関係者から2名の先生方が顕彰状を授与されましたので、ご披露させていただきます。

弥富中 高木 淳 先生
(県中小体連陸上競技部 部員10年)
東浦中 榊原 正年 先生
(都築美音選手 県総体学年別100m3連覇の指導者)

引き続き、U-16年代における陸上競技の普及と競技者の育成を中小体連陸上競技部として、日々指導に当たられている指導者の先生方、そして愛知陸協の先生方とともに目ざしていきたいと思っております。

先生方の日々のご苦勞や熱意あるご指導に敬意を表すとともに、競技会運営や、指導でお困りのことなどがありましたら、所属の地区運動部員までお声をかけてください。先生方の思いを少しでも中小体連の活動に反映できればと考えております。(丹羽 智行)

高体連

平成28年度全国高校総体(岡山大会)に向けて

本年度の全国高校総体は岡山県のシティライトスタジアムにて7月29日より開催されます。4月より愛知県下6支部の予選会から始まったインターハイへの道のりも、6月17日から3日間、岐阜県で開催された東海高校総体にて代表選手が決定しました。昨年度の愛知県はレベルが非常に高く過去最多の入賞者を数えましたが、今年は入賞者数が減るのではないかと、心配をしながら大会に臨みました。しかし愛知県の活躍は県大会の対抗心を勢いに変え、大活躍をすることができました。昨年度男子は2種目での優勝でしたが、本年度は9種目と大幅に増加しました。女子においては、15種目が11種目と少し減少しましたが入賞者数は増加し、見事な結果でした。リレー種目では男女合わせて14チームが入賞と好成績をあげることができ、延入賞数は男子49、女子61、合わせて110になりました。

昨年度は男子43、女子55、合わせて98でしたので本当に頑張ってくれました。その結果、愛知県勢は男子66名、女子88名、総勢154名という、過去最多であった昨年の150名を上回るインターハイ出場権を勝ち取りました。各学校の選手の頑張りや顧問の先生方の献身的なご指導に感謝いたします。個人としては男子400mで桜丘高校の小久保選手の46秒73を筆頭に素晴らしい結果が出ました。女子中京大中京高校4×100mRの45秒94、女子走高跳、岡崎城西高校浅井選手の雨の中での1m76、至学館高校の時久選手の3種目優勝は特筆に値します。また、安城学園高校と名古屋大谷高校は女子投擲種目で複数入賞をし、3日間常に活躍してくれました。女子やり投名古屋大谷高校石本選手は50m越えのすばらしい記録でした。安城学園の白藤選手は2種目優勝1種目3位、中京大中京の中井選手は1種目優勝1種目2位と健闘しました。近年三重県に押されていた投擲種目は完全に勢力図が変わり、投擲愛知を印象づけました。女子総合においても昨年度の至学館高校に続き、中京大中京高校が総合優勝を果たしました。女子のリレーでの豊橋南高校は最近では常連になってきましたが、男子の名古屋西高校は公立高校として本当にしばらくぶりの4×100mRで全国出場権を獲得しました。記録的にもですが、記憶的にも大きな意義のある活躍であったと思います。

最後になりましたが、高体連の登録者数は全国が昨年度減少したにも関わらず、愛知は順調に増加し7600名超えを続けています。底辺の拡大が他県に比べ大きくなっています。その中の選手が着実に力をつけ、活躍できるように日頃から指導していただいている顧問の先生方、また見事に実を結んでいる投擲をはじめとする愛知陸協強化委員会の強化合宿、地道な普及活動等に心から感謝いたします。

東海総体入賞者数県別比較 ()内は昨年度・3000m6位2名

県名	男子	女子	リレー	合計
愛知	49 (43)	61 (55)	14	110 (98)
静岡	42 (38)	22 (19)	5	64 (57)
岐阜	11 (14)	8 (14)	2	19 (28)
三重	25 (31)	11 (15)	3	36 (46)
総数	21種目127 (棒高跳6位2名)	17種目 102	4種目 24	38種目229 (棒高跳6位2名)

※全国出場権は混成競技は3位まで、競歩は4位まで。

(石井 哲郎)

高体連定通部

県定通大会を終えて(全国大会展望)

6月5日(日)に県定通大会を知多で開催しました。梅雨入り直後、午前中は雨模様でしたが、無事に終了することができました。いつものことではありますが、選手、顧問の先生方など関係者全員で準備から片付けまで協力して行なっていただき感謝申し上げます。

さて競技ですが、男子走高跳の濱崎優祐選手(科技刈谷)、男子砲丸投の岡枝アラン選手(名南工)、女子3000mの小林利江選手(愛知黎明)が大会新記録を樹立しました。濱崎選手には全国大会での連覇と2m超えを期待したいところです。また、小林選手は800mでも優勝を果たし、3000mと合わせてこちらでも全国2種目制覇の

期待が高まります。まだ1年生です。両種目での今後の連覇も夢ではありません。岡枝選手は円盤投でも優勝し、2種目制覇。全国大会では昨年の悔しさを両種目で果たしてほしいものです。

この他、昨年の全国大会でも優勝を果たした男子走幅跳の杉下慶選手(科技刈谷)、女子400mの松屋空選手(科技刈谷)も順当に優勝。全国大会では両名とも連覇、特に松屋選手には3連覇を目ざし有終の美を飾ってほしいところです。なお、総合優勝は男女とも科技刈谷が果たし、最優秀選手賞には濱崎選手、今年度から新設された優秀選手賞には小林選手が選出されました。

8月11日からの全国大会(東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場)に愛知県選手団は男子29名、女子15名の計44名が参加します。昨年、愛知県は15年ぶりの男女総合優勝を果たし大活躍しました。期待の新戦力も加わってはいますが、総合力と言えば今年の3、4年生に力のある選手がそろっています。今年も期待大ですが、逆にとらえれば、来年度以降に不安が残ります。特に1、2年生の選手には、先々を見据えて戦う試合にしてほしいと願っています。

皆様、ぜひ「チーム愛知」にご声援とご期待のほどよろしくお願いいたします。(野口 武則)

学連

2016年シーズン上半期を終えた総括

記念すべき第100回大会が愛知県開催となった日本選手権は、リオ五輪選考会も兼ねた盛り上がりの中、熱戦を繰り広げ2016年トラック&フィールドシーズンの上半期を締め括った。

5月の東海インカレでは、全体的に低調な記録に終わり、その後控えた個人選手権や日本選手権に向けて物足りない結果であった。そんな心配を払拭したのが6月の日本学生個人選手権での東海勢の活躍であった。競技場の観客、関係者の間では、桐生祥秀選手(東洋大)の男子100m日本人初の「9秒台」への期待が高まる一方、高橋周治選手(愛知医大)が東海学生記録を28年ぶりに10秒27(予選、準決勝ともに同タイム)で更新。高橋選手は、春先から自己記録を更新し続けており、本大会で10秒27を2度マークした実力は十分に評価できるのではないだろうか。フィールド種目では、ハンマー投において植松直紀選手(中京大)が大会新(68m05)、棒高跳では鈴木康太選手(中京大)が5m40でともに優勝。昨年の日本インカレ走高跳チャンピオンの赤松諒一選手(岐阜大)は3位であった。女子では、学生競歩界では敵無しの五藤怜奈選手(中部学院大)が10000mWを大会新で優勝。榎山楓選手(至学館大)が200mで3位。100mHの小林紗矢香選手(愛教大)は、愛知県記録に迫る13秒64(予選は13秒60)で7位に入った。女子フィールド種目では、天城穂乃香選手(中京大)が1年生ながら走幅跳で3位に入った。

個人選手権の好調ぶりを維持した選手たちは、大会2週間後に開催された日本選手権でも活躍した。男子100m決勝では、高橋選手の記録更新は叶わなかったが、7位入賞を果たし、その存在感を十分にアピールした。男子ハンマー投では植松選手が自己記録を更新し2位(69m48)に入った。男子走高跳では、赤松選手が4位(2m20)入賞。女子においては、個人選手権200m3位の榎山選手は、本

大会では400mにエントリー。東海学生記録に迫る53秒76で3位に入る力走であった。100mHは、残念ながら追い風(+2.1)参考記録となってしまったが、小林選手が13秒49で7位入賞を果たした。他にも東海地区の学生から多数の入賞者が出た日本選手権であった。

残念ながら現役学生3名のオリンピックを輩出した2012年ロンドン大会の再現は実現しなかったが、来年のユニバーシアード、世界選手権、そして2020年東京大会に向けて期待のできる材料が揃った上半期シーズンであった。(黒須 雅弘)

実業団

トラックシーズン前半戦が終了しました。愛知県実業団所属の成績ですが、瑞穂にて行われた日本選手権でトヨタ自動車の山本聖途選手が見事、棒高跳5m70の派遣標準記録を跳んで2位に入り、リオ五輪代表入りを決定させました。リオでは、日本記録を出し、上位入賞を期待しています。

愛知県出身者で5千、1万メートル代表に選出された鈴木亜由子選手(日本郵政グループ)、豊川高校出身で1万メートルに選出された関根花観選手(同)には、実業団代表としても入賞を目ざし、頑張っていたいただきたいと思います。

その他の実業団選手にもリオの標準記録を突破した選手がいましたが、日本選手権で力を発揮できず五輪出場はなりません。五輪を逃した一般種目の選手は、夏場に鍛え直し、秋での記録更新を目ざします。

長距離選手は夏場の合宿を乗り越え、トヨタ自動車においてはニューイヤー駅伝での3連覇、豊田自動織機はクイーン駅伝で昨年2位からの2回目の優勝を目ざします。

(中村 博之)



リオ出場を決めた山本選手

マスターズ陸上

心豊かな長寿社会への貢献役

第26回愛知マスターズ陸上競技選手権大会は、5月8日(日)ウェーブスタジアム刈谷で県内選手219人、県外選手53人を迎え、総勢272人が参加しました。

この時期のウェーブスタジアム刈谷は、短距離種目においては向い風となることが多く、今年も記録が出にくいコンディションとなりました。結果的に日本記録11、愛知県記録11、大会記録40でした。トラック種目で唯一、女子400mW55 碓井由紀子が1.07.58の日本新記録を出しました。年齢クラスが一つ上がった今年、日本記録の更なる更新が期待されるそうです。

競技運営面では、表彰状を書く筆耕者が少なくなり、昨年からの電子化しや味の無い表彰状となりましたが、引き渡しは順調に消化できました。

今後の課題としては、この大会は収支的に厳しい状況にあります。対策として参加者を増やすことや広告収入を増やす必要があると考えます。その対策として優勝者・入賞者の表彰の見直しや参加賞等を充実し、記録会との明確な差をつけ、愛知マスターズ選手権大会を愛知マスターズ連盟の一大イベントとして格付けする必要があると思います。

今年度の記録会はこれまでに4月23日(土)に340人の参加の下、第60回を開催しました。今年度から競技場利用時間の関係から、小学生については800m以上の種目に限定しました。これにより短距離種目での遅れがなくなり、競技は、ほぼタイムテーブルどおり進行できました。ただ、「いつでも、だれでも、どこでも、いつまでも」のスローガンが少し歪んできていますが、現実との兼ね合いである程度の妥協は止むを得ないかと考えます。

6月19日(日)に第61回を開催しました。この日は曇り時々小雨という天気もあり参加者は223人でしたが、多いときは400人を超えることもあり、スタンドが埋まったことを思うと、やや淋しい感があります。

日本マスターズ連合の総会が、6月12日に東京で開催されました。役員の変更が行なわれ第19期の専務理事には佐野昭二が選任されました。今後、2年間、日本マスターズ連合の推進役という重責を担うことになりました。よろしくご指導をお願いいたします。(佐野 昭二)

OB・OG会

愛知陸上選手権の初日夕刻の開催が恒例となっています。愛知陸協OB・OG会の総会・懇談会は、今年は7月16日パロマ瑞穂ラグビー場会議室で、瑞穂競技場職員と愛知陸協役員のご参加もいただき総勢60名でした。

総会では定例の議題と審議に続き、寿杯の贈呈も行ないました。今年度は卒寿に当日出席の翠 忠明氏。米寿に高田輝男氏、大竹 太氏。傘寿に西垣完彦氏、江藤照雄氏、鴨下克己氏、蜂須賀清広氏。各氏に杯を贈りお祝いをしました。今年も懇親会を含め終始和やかな総会となりました。

また、秋にはバスの旅を企画しております。多数ご参加ください。(水野 久)

競技会報告

2016 国体選手選考・強化普及競技会

2016年4月9日(土)・10日(日)・17日(日)
パロマ瑞穂スタジアム・パロマ北競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子	100m	10.72	堀場 廉	3	名古屋高
	200m	22.77	栗原 輝也	3	名古屋西高
	400m	47.75	中野 弘幸		名古屋学院ク
	800m	1.53.28	山田 翔雅	3	愛知高
	1500m	3.59.23	沖田 龍誠	3	岡崎城西高
	5000m	15.18.97	沖田 龍誠	3	岡崎城西高
	110mH	14.71	八代 貢輝	3	名古屋高
	400mH	54.14	西 淳史		名古屋学院ク
	3000mSC	8.55.46	山口 浩勢		愛三工業
	5000mW	22.05.95	小林 郁斗	2	一宮高
	走幅跳	7.12	加藤 光司	M2	愛知教育大
	三段跳	14.07	平尾亮一郎		AGX
	砲丸投	14.12	石井 健史		三菱名古屋

男子	ハンマー投	38.75	佐藤 克二		マスターズ名古屋
	やり投	57.88	星田晃大郎	3	愛産大工高
	4×100mR	41.52	城戸 宏規	2	名古屋高
			堀場 廉	3	
			梅谷 将成	2	
			宇佐美隆平	3	
	4×400mR	3.22.32	高橋 舞羽	2	中京大中京高
			杉野 蒼太	2	
			清水 佑	3	
			伊藤 壮太	3	
男子高校	砲丸投	13.58	猪上 凌汰	2	春日井東高
	円盤投	39.02	村田 宏樹	3	長久手高
	ハンマー投	50.85	牧野 峻大	3	名古屋大谷高
男子中	砲丸投	7.75	牧 篤志	2	豊国中
男子A	走高跳	2.04	加藤 紀一		POWER.AX
	棒高跳	4.30	瀧川 智貴	3	中京大中京高
男子B	走高跳	1.94	福岡 秀太	3	中京大中京高
	棒高跳	3.80	田中 優亮	3	御幸山中
男子中	110mJH	17.66	三浦 大輝	3	鶴城中
男子中	砲丸投	10.68	小島 一世	3	富士中

	種目	記録	氏名	学年	所属	
女子	100m	12.11	清水 麻央	3	愛知高	
	200m	26.32	長谷川愛樹	2	中京大中京高	
	400m	55.71	檜山 楓	4	至学館大	
	800m	2.12.39	向井 智香	1	名城大	
	1500m	4.33.21	川口 桃佳	3	岡崎学園高	
	3000m	9.37.01	鈴木 純菜	2	光ヶ丘女子高	
	100mH	14.19	小林紗夕香	2	愛知教育大	
	400mH	1.02.14	長屋 美月	3	中京大中京高	
	5000mW	23.54.26	岩田 奈央	3	千種高	
	棒高跳	3.40	高田 彩佳	3	岡崎城西高	
	走幅跳	5.46	宮川 杏奈	2	三好高	
	三段跳	11.40	糟谷 友里	3	名古屋商高	
	砲丸投	11.47	丹鳥あやめ	2	名城大附属高	
	円盤投	43.87	徳岡 佐織		起ドリームAC	
	ハンマー投	40.54	原 加奈子	3	起工高	
	やり投	46.16	石本 瞳	3	名古屋大谷高	
	女子	4×100mR	47.74	白田菜々美	3	中京大中京高
				澤井 萌奈	2	
生田奈緒子				1		
富塚日南々				1		
4×400mR	3.52.54	谷口なつ実	2	中京大中京高		
		山田真梨子	1			
		三輪ダリヤ	3			
		長屋 美月	3			
女子中	砲丸投	13.46	平岩 志萌	3	守山中	
女子A	走高跳	1.66	榎原至佳子	3	瑞陵高	
女子B	走高跳	1.50	加藤 映真	3	千種高	
女子中	100mYH	16.32	久保寺桃花	1	刈谷北高	

2016 国体選手選考春季選抜競技会
2016年4月17日(日) パロマ瑞穂スタジアム

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子成年	100m	10.64	長田 拓也	4	法政大
	400m	47.76	安井 一樹		小島プレス
	800m	1.57.10	竹下 航世		小島プレス
	110mH	14.79	小久保翔太		愛知陸協
	400mH	51.63	天野 裕太		至学館クラブ
	走高跳	2.12	糟谷 隆明	M1	愛知教育大
	走幅跳	7.37	南 晋太郎		中京大クラブ
	やり投	67.35	八木 一憲		みかん山
男子少年A	100m	11.00	堀場 廉	3	名古屋高
	400m	47.85	吉津 拓歩	3	豊橋南高
	5000m	15.07.03	伊藤 太貴	2	岡崎北高
	400mH	53.64	堀 健人	3	明和高
	棒高跳	4.40	片山 航輔	3	岡崎城西
	走幅跳	7.03	山下 凌芽	3	渥美農高
	ハンマー投	58.07	白藤 聖陽	3	安城学園高
男子少年B	やり投	56.87	星田晃太郎	3	愛産大工高
	100m	11.31	服部 匡恭	1	中京大中京高
	3000m	8.52.68	馬場勇一郎	3	上郷中
	走幅跳	7.15	中野 裕仁	1	名城大附高
男子少年共通	砲丸投	13.25	鈴木健太郎	1	名古屋大谷高
	800m	1.58.87	伊藤 壮太	3	中京大中京高
	110mJH	14.66	堀 健人	3	明和高
	走高跳	2.00	久保 快斗	2	岡崎高
	三段跳	14.16	津曲 章太	3	大府高
	円盤投	42.88	白藤 聖陽	3	安城学園高
	110mH	16.09	加藤 久騎	3	長良中
男子中学	走高跳	1.70	宮川 翔天	3	高森台中
	走幅跳	6.38	濱崎 諒也	3	豊岡中
	砲丸投	10.54	石田 拓真	3	守山東中
	円盤投	27.78	小島 一世	3	富士中

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子成年	100m	12.53	伊藤 瑛里	3	東海学大
		12.53	山口 綾加	2	至学館大
	400m	57.39	北野 有紀	3	愛知教育大
	800m	2.13.16	長屋 美月	3	中京大中京高
	100mH	14.13	小林紗矢香	2	愛知教育大
	走高跳	1.65	菰田梨香子	1	安城学園高
	棒高跳	3.50	今泉 友里	1	中京大
	三段跳	12.09	中山 怜佳	3	至学館大
	やり投	46.11	大山 葵	4	愛学大
	女子少年A	100m	12.35	長谷川愛樹	2
400m		57.37	長屋 美月	3	中京大中京高
3000m		11.20.97	酒井 美有	2	中京大中京高
400mH		1.05.38	加藤 七海	2	明和高
女子少年B	走幅跳	5.71	宮川 杏奈	2	三好高
	100m	12.59	高須 鮎香	3	城北中
	800m	2.17.23	山田真梨子	1	中京大中京高
	100mYH	15.74	駒木 遥	1	名古屋西高
	走幅跳	5.48	冨塚日南々	1	中京大中京高
	砲丸投	10.70	平岩 志萌		守山中

女子少年共通	1500m	4.42.49	近藤 望未	2	中京大中京高
	棒高跳	3.40	高田 彩佳	3	岡崎城西
	三段跳	11.61	加藤 綾菜	3	椚山学園高
	円盤投	39.39	川口 紅音	3	津島高
	やり投	45.20	熊崎菜奈子	2	名古屋大谷高
女子中学	100mH	15.90	平野 有咲	3	長良中
	走高跳	1.45	亀井希未香	3	大府西中
	走幅跳	4.95	前田あすか	2	AC一宮
	砲丸投	12.38	清水菜々子	3	長良中

第82回東海学生陸上競技対校選手権大会

2016年5月13日(金)～15日(日)
パロマ瑞穂スタジアム・パロマ瑞穂北陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	校名
男子トラック	100m	10.49	高橋 周治	3	愛知医科大
	200m	21.47	平田 勝己	4	中京大
	400m	47.89	田中 宏樹	3	中京大
	800m	1.50.59	市野 泰地	4	岐経大
	1500m	4.04.93	川瀬 勝寛	1	東海学園大
	5000m	14.41.04	安田 翔一	4	岐経大
	10000m	30.22.95	大垣 皓暉	4	岐経大
	110mH	14.50	山本 健太	3	中京大
	400mH	51.29	角田 涼一	4	中京大
	3000mSC	9.23.76	植松 達也	1	愛工大
	10000mW	43.25.00	大嶋 悠斗	3	中京大
	4×100mR	40.10	矢橋 寛明	2	中京大
			児島 大樹	3	
			小池 龍緯	4	
	4×400mR	3.13.33	田中 宏樹	3	中京大
			祖父江 巧	1	
小木曾優作			4		
男子フィールド	走高跳	2.16	赤松 諒一	3	岐阜大
	棒高跳	5.20	小木曾優作	4	中京大
	走幅跳	7.58	内久保貴人	2	岐経大
	三段跳	15.52	松葉 大和	3	皇學館大
	砲丸投	16.03	石山 歩	2	中京大
	円盤投	48.31	石山 歩	2	中京大
	ハンマー投	66.55	植松 直紀	4	中京大
やり投	71.70	水野 佑哉	2	岐経大	
混成	十種競技	7026	片山 和也	3	中京大

GR:大会新

女子トラック	100m	12.19	沖 佳織	M1	愛知教育大
	200m	24.77	樫山 楓	4	至学館大
	400m	55.02 GR	樫山 楓	4	至学館大
	800m	2.12.11	向井 智香	1	名城大
	1500m	4.24.14	向井 智香	1	名城大
	5000m	16.42.54	松浦 佳南	2	名城大
	10000m	33.43.99	赤坂よもぎ	3	名城大

女子トラック	100mH	14.12	藤原 涼花	2	至学館大
	400mH	1.01.57	北野 有紀	3	愛知教育大
	3000mSC	10.24.62 GR	北本可奈子	4	名城大
	10000mW	47.49.38	五藤 怜奈	3	中部学大
	4×100mR	46.19 GR	杉山 美貴 菅嶋 悠乃 伊達 愛美 丹羽愛利彩	3 1 M1 3	中京大
女子フィールド	4×400mR	3.48.32	沖 佳織 北野 有紀 吉川 侑希 松本 扶弥	M1 3 4 1	愛知教育大
	走高跳	1.72	池住 瑞紀	4	愛知教育大
	棒高跳	3.60	斉藤希望花	M2	中京大
	走幅跳	6.03	天城帆乃香	1	中京大
	三段跳	12.40	小寺 菜帆	4	名城大
	砲丸投	12.52	川口 叙樹	1	中京大
	円盤投	45.13	山本 実果	4	中京大
	ハンマー投	52.28	大久保祥子	2	中京大
混成	やり投	52.32	牧野 仁美	4	中京大
	七種競技	4824	大日方紗愛	4	中京大

男子フィールド	走高跳	藤森 俊秀 2.06 岡崎北	福岡 秀太 2.03 中京大中京	杉本 康拓 2.00 安城学園
	棒高跳	松永 乃樹 4.70 中京大中京	片山 航輔 4.60 岡崎城西	井上 啓吾 豊川 加藤 綾太 豊川 4.50
	走幅跳	中野 裕仁 7.28 名城大附	宮田 龍樹 7.11 岡崎城西	山下 凌芽 7.08 渥美農
	三段跳	津曲 章太 14.46 大府	井之上裕介 14.17 鶴城丘	山下 凌芽 14.15 渥美農
	砲丸投	白藤 聖陽 16.36 GR 安城学園	中井 康二 14.77 中京大中京	猪上 凌太 13.86 春日井東
	円盤投	中井 康二 44.75 中京大中京	白藤 聖陽 43.84 安城学園	渡邊 尚悟 39.23 佐織工
	ハンマー投	岩田 朋也 59.53 GR 一宮北	白藤 聖陽 58.76 GR 安城学園	牧野 峻大 55.98 名古屋大谷
	やり投	星田晃太郎 61.66 愛産大工	渡邊 稔元 59.45 岡崎東	豊田 将司 58.85 豊橋中央
	八種	柴田 一瞬 5303 豊川	中島 大我 5170 鶴城丘	横井 涼二 5041 鳴海

**第70回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会
兼秩父宮杯第69回全国高等学校陸上競技対校
選手権大会東海地区予選会愛知県大会
2016年5月20日(金)～22日(日)パロマ瑞穂スタジアム**

※3位まで GR:大会新

種目	1位	2位	3位
100m	堀場 廉 10.71 名古屋	天野 快聖 10.73 岡崎城西	中澤 悠哉 10.79 豊川
200m	堀場 廉 21.48 名古屋	小久保友裕 21.59 桜丘	古田 真也 21.66 大府
400m	村木 涉真 47.07 GR 千種	小久保友裕 47.22 桜丘	古田 真也 47.24 大府
800m	伊藤 壮太 1.54.44 中京大中京	山田 翔雅 1.55.30 愛知	鳥居 風樹 1.55.76 中京大中京
1500m	沖田 龍誠 3.59.14 岡崎城西	前田 智広 3.59.28 名経大高蔵	大上 颯麻 4.00.64 豊川
5000m	Nicholas Kiplimo 14.40.29 豊川	深澤 空良 14.44.51 豊川	蝦夷森章太 14.47.58 愛知
110mH	八代 貢輝 14.58 名古屋	堀 健人 15.03 明和	吉田 潤平 15.05 滝
400mH	堀 健人 52.66 明和	柴田 有仁 53.46 菊里	上戸 慧吾 53.56 愛工大名電
3000mSC	竹内 奨真 9.26.02 岡崎城西	加藤 豪起 9.26.67 豊橋南	藪野 正大 9.26.69 愛知
5000mW	小林 郁斗 21.40.49 一宮	榊原 大和 21.58.39 愛産大三河	鈴木 智大 22.02.00 明和
4×100mR	名古屋 41.16 城戸 宏規 堀場 廉 八代 貢輝 宇佐美隆平	愛工大名電 41.23 加藤 拓真 篠原 宏輔 小島 安滋 小島 健晟	岡崎城西 41.41 氏田 貴之 佐野 斗和 天野 快聖 鶴田 一志
4×400mR	中京大中京 3.16.94 高橋 舞羽 杉野 蒼太 水野 駿佑 伊藤 壮太	名古屋 3.17.42 飯田 英夫 八代 貢輝 山本 涼太 堀場 廉	岡崎城西 3.17.43 磯谷 拓実 百崎 真司 鶴田 一志 宇野 佑亮

総合

①中京大中京 48点 ②岡崎城西 45点 ③豊川 38点

トラック

①名古屋 30点 ②岡崎城西 29点 ③中京大中京 26点

フィールド

①中京大中京 22点 ②安城学園 20点 ③岡崎城西 16点

※3位まで ※PR:県新 GR:大会新

種目	1位	2位	3位	
100m	東 直美 12.00 豊橋南	清水 麻央 12.13 愛知	長谷川愛樹 12.19 中京大中京	
200m	清水 麻央 24.74 愛知	東 直美 24.82 豊橋南	白田菜々美 25.18 中京大中京	
400m	時久 彩音 55.31 GR 至学館	山田真梨子 56.47 中京大中京	杉浦 奈央 56.58 愛知	
800m	時久 彩音 2.11.58 至学館	大原 芽依 2.11.90 岡崎城西	細井 裕菜 2.12.29 中京大中京	
1500m	市原 和佳 4.29.77 千種	近藤 望未 4.29.79 中京大中京	津野 優 4.31.40 光ヶ丘女子	
3000m	猿見田裕香 9.20.46 豊川	川口 桃佳 9.20.89 岡崎学園	鈴木 純菜 9.22.61 光ヶ丘女子	
100mH	古橋 佳奈 14.11 安城学園	澤井 萌奈 14.53 中京大中京	高間 汐美 14.69 愛知	
400mH	佐野 文香 1.02.10 岡崎北	三輪ダリヤ 1.03.85 中京大中京	加藤 七海 1.04.09 明和	
5000mW	岩田 奈央 24.20.40 千種	西口 菜帆 25.21.27 一宮	駒澤 杏美 25.51.51 惟信	
4×100mR	中京大中京 47.12 白田菜々美 久野 なつ 生田奈緒子 長谷川愛樹	豊橋南 47.71 小林 菜穂 柴田 雛吏 増山 彩音 東 直美	安城学園 48.02 江頭 亜美 古賀 珠那 掛川 菜 古橋 佳奈	
4×400mR	岡崎城西 3.49.15 沖田 梨珠 山本 里菜 大原 芽依 片山 菜里	中京大中京 3.49.30 谷口なつ実 山田真梨子 鈴木 朱音 三輪ダリヤ	愛知 3.49.58 前田 佳歩 清水 麻央 高間 汐美 杉浦 奈央	
女子トラック	走高跳	榊原至佳子 1.80 GR 瑞陵	菰田梨香子 1.67 安城学園	浅井さくら 1.64 岡崎城西
女子フィールド	棒高跳	高田 彩佳 3.61 PR 岡崎城西	中山 紗良 3.20 岡崎城西	塩崎 泉 3.00 至学館

女子 フイールド	走幅跳	澤井 萌奈 5.85 中京大中京	宮川 香奈 5.74 三好	吉村 月乃 5.72 岡崎城西
	三段跳	糟谷 友里 11.78 名古屋商	佐野 綾音 11.50 安城学園	平松 紗季 11.38 中京大中京
	砲丸投	丹鳥あやめ 12.54 名城大附	山浦あみか 12.23 安城学園	榎原 梨子 12.11 名古屋大谷
	円盤投	平野 優花 39.07 愛知黎明	川口 紅音 38.64 津島	山浦あみか 37.57 安城学園
	ハンマー投	金子 明奈 45.98 安城学園	川口 紅音 41.80 津島	原 加奈子 41.48 起工
	やり投	石本 瞳 48.77 GR 結城大谷	近藤 沙南 47.38 GR 安城学園	榎原 梨子 44.89 名古屋大谷
	七種	田中 恵子 4372 山田	三輪ダリヤ 4353 中京大中京	横井 里帆 4339 明和

総合

①中京大中京 70点 ②安城学園 47点 ③愛知 30点

トラック

①中京大中京 52点 ②愛知 30点 ③至学館 20点

フィールド

①安城学園 27点 ②名古屋大谷 19点 ③中京大中京 12点

走高跳	田中里恵瑠	一色	1.35
走幅跳	脇田恵美里	津島	3.73
砲丸投	永津珠絵吏	明和	8.11
円盤投	中島 実里	津島	22.87
女子総合	科技刈谷		52

第26回愛知マスターズ陸上競技選手権大会
2016年5月8日(日) ウェーブスタジアム刈谷

結果(新記録のみ)

クラス 氏名 記録 備考

男子 100m

M24	金原 悠太	11.31	大会新
M50	渡辺 実	12.04	大会新
M75	河村 典雄	15.15	大会新

男子 400m

M50	杉浦 拓	58.63	大会新
-----	------	-------	-----

男子 1500m

M85	玉置 久	7.20.76	県・大会新
-----	------	---------	-------

男子 3000m

M70	岩本 勝	12.06.26	大会新
M85	玉置 久	15.59.51	県・大会新

男子 3000mW

M30	松原 宏樹	18.53.56	大会新
M45	森田 俊一	29.26.07	県・大会新

男子円盤投

M25	山元 辰一	26.20	県・大会新
-----	-------	-------	-------

男子ハンマー投

M75	山田 博嗣	45.28	日本新
-----	-------	-------	-----

男子重量投

M30	新井 利範	6.95	大会新
M75	山田 博嗣	15.42	日本新

女子 60m

W40	浅井 紀子	8.42	大会新
W45	宮本 百合	8.57	大会新
W50	金子 葉子	8.74	大会新
W55	林 啓海	9.36	県新

女子 100m

W40	浅井 紀子	13.37	大会新
W45	宮本 百合	13.44	大会新
W50	金子 葉子	13.55	大会新
W55	林 啓海	15.13	大会新
W65	野寄ひふみ	19.24	大会新

女子 400m

W30	近藤 理絵	1.05.25	県・大会新
W55	碓井由紀子	1.07.58	日本新

女子 1500m

W60	市川 彩子	5.58.82	大会新
-----	-------	---------	-----

女子 3000m

W55	中山 淳子	11.33.49	大会新
-----	-------	----------	-----

女子走幅跳

W90	長谷川政子	1.63	日本新
-----	-------	------	-----

第67回愛知県高等学校定時制通信制陸上競技大会
2016年6月5日(日) 知多運動公園陸上競技場

男子

(1位のみ) ※GR:大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	大木 皓資	科技刈谷	11.5
200m	落合 巧真	刈谷東昼	24.7
400m	松岡 椋太	科技刈谷	52.3
800m	川口 蓮斗	古知野	2.14.3
1500m	川畑 叶弥	刈谷東昼	4.42.2
5000m	宮田 陸杜	岡崎工	17.52.0
400mH	杉山 尚槻	豊橋昼	58.7
3000mSC	坂口 拓哉	豊橋昼	12.22.1
4×100mR	科技刈谷 (杉下 慶・濱崎 優祐・ 大木 皓資・稲垣 滉喜)		45.6
4×400mR	豊橋昼 (坂口 拓哉・杉山 尚槻・ 清水 拓海・齊藤 竜馬)		3.52.9
走高跳	濱崎 優祐	科技刈谷	1.95 GR
走幅跳	杉下 慶	科技刈谷	6.56
三段跳	大塚 雅也	科技刈谷	11.85
砲丸投	岡枝アラン	名南工	11.14 GR
円盤投	岡枝アラン	名南工	28.85
男子総合	科技刈谷		90

女子

(1位のみ) ※GR:大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	齋藤 美佳	科技刈谷	13.8
200m	松屋 空	科技刈谷	29.0
400m	松屋 空	科技刈谷	1.07.6
800m	小林 利江	愛知黎明	2.30.9
3000m	小林 利江	愛知黎明	10.52.0 GR
100mH	春田玲穂奈	一宮	18.7
4×100mR	科技刈谷 (濱野 那佳・齋藤 美佳・ 高須 優芽・松屋 空)		57.0

女子砲丸投

W90 長谷川政子 4.75 日本新

女子円盤投

W90 長谷川政子 11.25 日本新

女子やり投

W55 木村 和代 19.81 大会新

**第63回東海高等学校総合体育大会兼秩父宮賜杯
第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会**
2016年6月17日(金)～19日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

6位(競歩は4位、混成は3位)入賞者は全国大会出場男子

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	3	10.73	天野 快聖	岡崎城西
	4	10.74	中澤 悠哉	豊川
200m	2	21.48	古田 真也	大府
	4	21.55	小久保友裕	桜丘
400m	1	46.73	小久保友裕	桜丘
	2	47.89	村木 涉真	千種
	4	48.54	前橋 竣耶	豊川
	6	48.65	吉津 拓歩	豊橋南
800m	1	1.52.58	伊藤 壮太	中京大中京
	2	1.53.20	山田 翔雅	愛知
	6	1.55.03	鳥居 風樹	中京大中京
1500m	4	3.58.59	前田 智広	名経大高蔵
	6	3.58.73	大上 颯麻	豊川
5000m	1	14.24.11	Nicholas Kiplimo	豊川
110mH	5	14.89	堀 健人	明和
	6	14.92	吉田 潤平	滝
400mH	3	53.12	柴田 有仁	菊里
	4	53.13	堀 健人	明和
	5	53.18	上戸 慧吾	愛工大名電
	6	53.20	西田 悠人	岡崎
5000mW	5	21.14.87	鈴木 智大	明和
	6	21.38.58	榊原 大和	愛産大三河
4×100mR	3	40.86	氏田 貴之 佐野 斗和一志 鶴田 天野 快聖	岡崎城西
	4	40.98	加藤 拓真 篠原 宏輔 小島 安滋 小島 健晟	愛工大名電
	5	41.10	唐嶋 大騎 栗原 輝也 佐藤 悠斗 市橋 直也	名古屋西
4×400mR	3	3.16.27	高橋 舞羽 清水 佑 水野 駿佑 伊藤 壮太	中京大中京
	5	3.16.70	伊奈 颯太 中澤 悠哉 夏目寛太郎 前橋 竣耶	豊川

4×400mR	6	3.16.91	飯田 英夫 八代 貢輝 山本 涼太 堀場 廉	名古屋
走高跳	1	2.10	藤森 俊秀	岡崎北
	2	2.04	杉本 康拓	安城学園
棒高跳	2	4.80	片山 航輔	岡崎城西
	4	4.60	加藤 綾太	豊川
走幅跳	1	7.07	山下 凌芽	渥美農
	3	7.04	中野 裕仁	名城大附
	5	6.97	磯部晃太郎	津島東
三段跳	3	14.46	山下 凌芽	渥美農
砲丸投	1	16.36	白藤 聖陽	安城学園
	2	15.77	中井 康二	中京大中京
円盤投	1	44.66	中井 康二	中京大中京
	3	43.27	白藤 聖陽	安城学園
やり投	4	58.09	星田晃太郎	愛産大工
	5	57.30	松田 響	起工
ハンマー投	1	59.23	白藤 聖陽	安城学園
	2	57.34	岩田 朋也	一宮北
	4	54.74	牧野 峻大	名古屋大谷
八種競技	1	5526	柴田 一瞬	豊川
	4	5018	松本 稜河	名古屋大谷
	5	5009	横井 涼二	鳴海
6	4998	中島 大我	鶴城丘	
総合	2位:豊川24点 3位:中京大中京22点 4位:安城学園21点			
トラック	4位:豊川15点 6位:中京大中京11点			
フィールド	1位:安城学園21点 4位:中京大中京11点 5位:渥美農10点			
混成	1位:豊川6点 4位:名古屋大谷3点 5位:鳴海2点 6位:鶴城丘1点			

女子

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	2	12.04	東 直美	豊橋南
	4	12.07	長谷川愛樹	中京大中京
	6	12.15	清水 麻央	愛知
200m	3	24.73	清水 麻央	愛知
400m	1	56.65	時久 彩音	至学館
	3	57.42	山田真梨子	中京大中京
800m	6	57.87	長尾 青海	藤ノ花女
	1	2.10.21	時久 彩音	至学館
	3	2.11.10	細井 裕菜	中京大中京
	4	2.11.55	大原 芽依	岡崎城西
	5	2.11.88	豊永 香音	愛工大名電
	6	2.13.03	宇野 佑紀	安城学園
1500m	2	4.34.03	近藤 望未	中京大中京
	3	4.34.68	宇野 佑紀	安城学園
	4	4.35.04	市原 和佳	千種
	5	4.35.92	西川 優衣	時習館
3000m	1	9.13.91	猿見田裕香	豊川
	2	9.24.95	川口 桃佳	岡崎学園
	4	9.31.01	藤中 佑美	光ヶ丘女子

3000m	5	9.32.57	松井 優実	豊川
	6	9.36.71	夏目 蒼衣	岡崎学園
100mH	1	13.91	古橋 佳奈	安城学園
	4	14.30	高間 汐美	愛知
	5	14.38	江頭 亜美	安城学園
400mH	3	1.02.26	長屋 美月	中京大中京
	5	1.02.54	佐野 文香	岡崎北
5000mW	1	24.01.97	岩田 奈央	千種
	3	24.57.57	駒澤 杏美	惟信
	5	25.36.82	水谷 玲那	一宮
4×100mR	1	45.94	白田菜々美 久野 なつ 澤井 萌奈 長谷川愛樹	中京大中京
	4	47.02	小林 菜穂 柴田 雛吏 増山 彩音 東 直美	豊橋南
	5	47.03	江頭 亜美 古賀 珠那 掛川 栞 古橋 佳奈	安城学園
4×400mR	1	3.47.69	磯部 まみ 時久 彩音 釜田 留奈 柴山亜沙美	至学館
	2	3.48.82	山田真梨子 澤井 萌奈 鈴木 朱音 長屋 美月	中京大中京
	3	3.51.53	前田 佳歩 高間 汐美 杉浦 奈央 清水 麻央	愛知
	4	3.52.59	沖田 梨珠 山本 里菜 大原 芽依 佐藤 琴美	岡崎城西
	5	3.52.81	白井 那歩 東 直美 相場 里咲 増山 彩音	豊橋南
走高跳	1	1.76	浅井 さくら	岡崎城西
	2	1.73	榊原 至佳子	瑞陵
	3	1.64	菰田 梨香子	安城学園
	6	1.64	中野 華楓	山田
走幅跳	1	5.89	澤井 萌奈	中京大中京
	2	5.78	宮川 杏奈	三好
	4	5.68	吉村 月乃	岡崎城西
砲丸投	2	12.84	近藤 沙南	安城学園
	3	12.57	丹嵐あやめ	名城大附
	4	12.56	榊原 梨子	名古屋大谷
	5	12.30	金子 明奈	安城学園
円盤投	2	40.05	川口 紅音	津島
	4	37.45	平野 優花	愛知黎明
	5	36.99	小原 桃華	名古屋大谷
やり投	6	36.69	山浦あみか	安城学園
	1	50.28	石本 瞳	名古屋大谷

やり投	2	47.25	榊原 梨子	名古屋大谷
	3	44.68	近藤 沙南	安城学園
	6	42.85	熊崎菜奈子	名古屋大谷
七種競技	1	4393	田中 恵子	山田
	3	4378	横井 里帆	明和
	4	4320	三輪ダリヤ	中京大中京
	5	4293	清水 はる	岡崎城西
総合	1位：中京大中京 40点 2位：安城学園 31.5点 4位：至学館 18点 6位：名古屋大谷 17点			
トラック	1位：中京大中京 31点 3位：至学館 18点 4位：安城学園 15点 7位：愛知 12点			
フィールド	1位：名古屋大谷 17点 2位：安城学園 16.5点 4位：岡崎城西 9点 5位：中京大中京 6点			
混成	1位：山田 6点 3位：明和 4点 4位：中京大中京 3点 5位：岡崎城西 2点			

2016 愛知県小学生リレー大会
2016年6月19日(日) パロマ瑞穂スタジアム

男子 GR：大会新

種目名	1位	2位	3位
全国 4×100mR	AC一宮 51.93 中西 尊琉 佐藤 元哉 池田 駿大 石田 大河	安城ジュニア 53.22 岡田 拓也 加藤 真浩 杉山 海月 高木 海佑	豊橋陸上ク 53.70 山本 凌平 橋本 結友 富山 詞央 塚本 泰晟
4年 50m	梶山 泰輔 7.77 ハイテク AC	高井 佑太 7.82 JAC武豊	平林 駿登 7.91 安城ジュニア
5年 100m	堀 紘輝 14.15 安城ジュニア	松永航太郎 14.25 安城ジュニア	寺下 頼檜 14.42 豊橋陸上ク
6年 100m	浅井 駿輝 13.13 なごや陸上	池田 駿大 13.21 AC一宮	加藤 真浩 13.41 安城ジュニア
全国80mH (0.700m)	亀山 聡太 13.32 TSM	岡副 周平 13.42 布袋陸上ク	江崎 光輝 13.94 TSM
全国 走高跳	川口 遙己 1.47 JAC武豊 GR	川島 晴 1.35 安城ジュニア	多木良太郎 刈谷 AC 清水 翔 なごや陸上 1.30
4年 走幅跳	中野 彰人 3.96 JAC武豊	村林 航輔 3.81 JAC武豊	島 広海 3.70 蒲郡ク
全国 走幅跳	田中 瑛一 5.14 田原陸上ク	西脇 巨毅 4.72 知立ジュニア	高橋 寛汰 4.63 JACあつみ
4年 ジャバリックボール投	増田 敬亮 40.86 安城 BMAC	鈴木琥太郎 40.72 TSM	廣瀬 行成 39.75 いっしき陸上
全国 ジャバリックボール投	河合 大地 58.21 JACあつみ	鳥居 大誠 57.32 作野 AC	田中 亮輔 52.48 作野 AC

女子 PR：県新、GR：大会新

種目名	1位	2位	3位
全国 4×100mR	岡崎 JAC 52.19 GR 藤井 鈴奈 土居 幸愛 藤江 美空 北田野々花	豊橋陸上ク 54.16 大場 琴華 加藤 愛結 森山 夢菜 中野 知咲	TSM 54.39 坂口 由花 坂井 寿々 矢野 萌果 中西百萌佳
4年 50m	佐藤 侗有 8.01 田原陸上ク	花井 愛唯 8.19 田原陸上ク	手嶋 咲貴 8.23 安城ジュニア
5年 100m	田島七里香 14.41 TSM	小酒井結実 14.46 豊橋陸上ク	菅沼 梨瑚 14.65 豊橋陸上ク

6年 100m	土居 幸愛 13.04 岡崎 JAC	北田野々花 13.43 岡崎 JAC	黒田 茜音 13.68 とよた AC
全国80mH (0.700m)	中西百萌佳 13.18 TSM	荒川 由奈 13.82 たかはま陸上	坂井 寿々 13.87 TSM
全国 走高跳	二村菜津乃 1.30 TSM	木村 海優 1.25 知立ジュニア	今井 亜美 上郷 JAC 伊藤 圭菜 TSM 山内 梨聖 なごや陸上 1.25
4年 走幅跳	安江 舞莉 3.58 OBU エニスポ	寺戸 彩純 3.38 OBU エニスポ	三浦 蜜華 3.37 JAC 武豊
全国 走幅跳	菅沼 瑠璃 4.72 田原陸上ク	内田 紫野 4.58 蒲郡ク	田上 ゆい 4.40 大須 AC
4年 ジャバリックボール投	中村 文香 34.13 TSM PR	河合 南菜 31.09 JAC あつみ PR	高木 海羽 28.85 十四山体育ク
全国 ジャバリックボール投	清田 朋花 47.56 JAC あつみ PR	堤 陽菜 44.56 東郷 AC PR	木村 優星 43.72 知立ジュニア PR

日本選手権招待リレー (4×100mR)

小学生混合

豊橋陸上クラブ 56.45
(小酒井結奈・小原すずか・大場 万央・寺下 頼檜)

小学生男子

AC 一宮 52.21
(中西 尊琉・佐藤 元哉・池田 駿大・石田 大河)

小学生女子

豊橋陸上クラブ 54.35
(大場 琴華・加藤 愛結・森山 夢菜・中野 知咲)

中学男子

大高 44.16
(柳原 愛透・板垣 慶大・各務 颯人・江坂 真凜)

中学女子

甲山 49.98
(藤原古都羽・永井絵理香・田中 海来・谷口 琴音)

高校男子

愛工大名電 41.77
(加藤 拓真・成清 太綺・小島 安滋・小島 健晟)

高校女子

中京大中京 46.72
(白田菜々美、久野 なつ、澤井 萌奈、長谷川愛樹)

混合

種目名	1位	2位	3位
4年 4×100mR	安城ジュニア 59.80 松原 帆南 手嶋 咲貴 山崎 鉄馬 平林 駿登	田原陸上ク 1.00.02 渡辺 栞夏 佐藤 侗有 藤村 航成 鈴木 琉聖	TSM B 1.00.68 石田 彩桜 岸本 侑里 桂木 遥都 三井 隆正
5年 4×100mR	豊橋陸上ク 56.23 小酒井結菜 小原すずか 大場 万央 寺下 頼檜	安城ジュニア 56.25 新家あさひ 松浦 加奈 堀 紘輝 松永航太朗	TSM 57.46 脇田サラ愛香 田島七里香 岩本 清成 天野 友貴

2016東海混成競技大会兼第37回愛知県混成競技大会兼第76回愛知選手権リレー
兼国体選考競技会・ジュニア記録会兼第13回愛知レディス陸上競技大会
2016年7月2日(土)・3日(日)パロマ瑞穂スタジアム

PHR：県高校新、PJR：県中学新、GR：大会新、=GR：大会タイ

第100回 日本陸上競技選手権大会
2016年6月24日(金)～26日(日)パロマ瑞穂スタジアム

男子

種目	順位	記録	氏名	所属
100m	5	10.45	長田 拓也	法政大
	7	10.49	高橋 周治	愛知医科大
1500m	7	3.49.04	中川 智春	トーエネック
5000m	4	13.39.65	一色 恭志	青山学院大
3000mSC	3	8.41.90	山口 浩勢	愛三工業
棒高跳	2	5.60	山本 聖途	トヨタ自動車
	8	5.30	鈴木 康太	中京大
円盤投	3	56.66	湯上 剛輝	トヨタ自動車
やり投	5	75.01	ティーン・ロドリック元氣	ミズノ
100m(T44)	1	11.83	佐藤 圭太	トヨタ自動車
	2	12.19	池田 樹生	中京大

女子

種目	順位	記録	氏名	所属
200m	3	23.86	市川 華菜	ミズノ
400m	3	53.76	櫻山 楓	至学館大
100mH	7	13.49	小林紗矢香	愛知教育大
3000mSC	5	10.04.23	向井 智香	名城大
	7	10.08.05	北本可奈子	名城大

	種目	1位	2位	3位
東海	女子混成 七種競技	遠山 実希 4678 トヨタ自動車	岩崎菜津美 4642 筑波大	田中 恵子 4372 山田高
	男子混成 十種競技	浅岡 駿佑 5689 中京大	長内 祐樹 4924 至学館大	中村 陸斗 4720 半田工高
愛知	女子混成 七種競技	遠山 実希 4678 トヨタ自動車	田中 恵子 4372 山田高	加納 礼菜 4222 名城大附高
	選手権男子	5000m	井村 光孝 14.58.82 館俱樂部	伊藤 太貴 15.04.84 岡崎北高
10000m		淀川 弦太 30.22.24 愛三工業	鈴木 卓也 30.36.63 愛三工業	植田 陽平 32.14.25 名経大高蔵高
選手権男子	4×100mR	名古屋高 40.68 梅谷 将成 堀場 廉 八代 貢輝 宇佐美隆平	小島プレス 40.85 東 孝一 安井 一樹 服部 辰也 渡邊 侑平	愛知教育大 40.87 木村 颯 高木 翔太 掛村 将之 鈴木 幹人
	4×400mR	トヨタ自動車 3.13.33 山西 練 長谷川 慎 原 伸次 木屋川内浩二	名古屋大 3.13.40 嶋田健太郎 小田 将矢 真野悠太郎 春田 晋作	愛知教育大 3.14.42 跡見 俊明 中山 聖 高木 翔太 掛村 将之
選手権女子	5000m	鈴木 純菜 16.37.37 光ヶ丘女子高	稲吉 椿 17.30.05 光ヶ丘女子高	杉山わかな 17.35.19 光ヶ丘女子高
	4×100m	中京大中京高 46.92 白田菜々美 鈴木 朱音 澤井 萌奈 長谷川愛樹	安城学園高 47.44 江頭 亜美 古賀 珠那 掛川 菜 古橋 佳奈	三好高 47.74 宮川 杏奈 柳原 萌 榎原 聖 矢幅 由夏
選手権女子	4×400mR	中京大中京高 3.50.10 山田真梨子 長屋 美月 長谷川愛樹 澤井 萌奈	名城大附高 3.57.95 八木穂乃花 松尾 有紗 三輪明日香 鈴木 彩加	光ヶ丘女子高 3.58.20 太田 実花 佐藤 来弥 半田 楓子 樋口 香華

国体男子少年B	100m	森 皓平 11.04 名古屋大谷高	伊藤 彰海 11.05 名古屋高	服部 巨恭 11.12 中京大中京高
	3000m	大上 颯麻 8.38.24 豊川高	小島 拓 8.45.56 中京大中京高	近藤 亨 8.46.33 愛知高
	110mJH (0.991m)	伊奈 颯太 14.92 豊川高	桶田 大晟 15.06 愛工大名電高	蔭山 竜介 15.26 一宮高
	走幅跳	中野 裕仁 7.02 名城大附高	松尾 健永 6.73 名古屋西高	長島 光 6.37 至学館高
	砲丸投 (5.000kg)	鈴木健太郎 13.93 名古屋大谷高	狩野 龍星 12.30 安城学園高	渡邊 朗生 12.26 守山西中
国体女子少年B	100m	高須 鮎香 12.05 PJR 城北中	天神 綾音 12.31 中京大中京高	小祿 由衣 12.55 至学館高
	800m	細井 衿菜 2.12.37 中京大中京高	市原 和佳 2.12.81 千種高	森 美月 2.16.30 愛知高
	100mYH (0.762m・8.5m)	山本 遼 15.09 安城学園高	鈴木 綾奈 15.18 時習館高	
	走幅跳	平松 紗季 5.46 中京大中京高	伊串 彩夢 5.38 守山西中	都築 陽奈 5.35 三好高
シニア男子	砲丸投 (4.000kg)	木村 飛実 11.11 至学館高	平岩 志萌 10.16 守山中	
	円盤投 (1.500kg)	伊藤 蒼真 39.15 PJR TSM	小島 一世 38.97 PJR 富士中	山本 雷大 28.76 大高中
シニア女子	砲丸投 (4.000kg)	青山 裕 10.98 守山西中	古郡 駿一 10.73 猪高中	鈴木 一帆 10.14 田原中
	円盤投 (1.000kg)	増子 凜香 21.55 守山東中	花井 紘子 21.18 北陵中	近藤 千夏 21.00 萩山中
レディース中学	砲丸投 (4.000kg)	園部 葉月 5.72 六ツ美中		
	100m	竹崎 郁乃 12.76 安祥中	土居 心愛 13.10 竜海中	齋藤みゆに 13.11 北陵中
	200m	大城 珠莉 25.89 弥富中	花田 春奈 26.42 大高中	深谷 実生 26.99 扇台中
	800m	森田 柚衣 2.19.37 神丘中	川島 実桜 2.19.80 高師台中	早川想世加 2.21.13 大高中
	1500m	浅野 智尋 4.46.07 岩津中	渡辺 萌梨 4.53.65 六ツ美北中	川崎慶子 4.53.69 知多中部中
	100mH (0.762m)	伊藤 凜乃 14.64 GR TSM	森本 みく 14.77 GR 豊橋陸上カ	佐竹 里野 14.87 TSM
	走高跳	神谷 京奈 1.56 依佐美中	脇田ライラ 瑞梨果 1.53 TSM	千葉 玲央 1.53 新香山中
	走幅跳	高井 瑚乃 5.29 知立南中	木村 莉子 5.18 宝神中	小船妃那子 5.17 岩津中
	砲丸投 (2.721kg)	田中 美有 11.87 守山東中	山中 優華 11.47 千種台中	照井 凜羽 11.05 矢作北中
	円盤投 (1.000kg)	岩室 紗花 29.91 御幸山中	村田 千遥 23.31 大高中	菊川 琳 20.34 瑞穂ヶ丘中
レディース一般	100m	長谷川愛樹 12.15 中京大中京高	白田菜々美 12.35 中京大中京高	久野 なつ 12.43 中京大中京高
	200m	古賀 珠那 25.07 安城学園高	安田 梨夏 26.20 愛知商高	高澤 理実 26.33 POWERMAX
	400m	鈴木 朱音 58.67 中京大中京高	近藤 七海 58.82 津島高	大町 ゆい 59.18 至学館大
	800m	時久 彩音 2.14.18 至学館高	宇野 佑紀 2.18.20 安城学園高	井上 葉南 2.19.50 至学館高
	1500m	近藤 望未 4.33.51 GR 中京大中京高	神谷 亜依 4.33.62 GR 岡崎城西高	津野 優 4.35.63 GR 光ヶ丘女子高
	100mH (0.840m)	古橋 佳奈 14.29 安城学園高	高間 汐美 15.01 愛知高	江頭 亜美 15.13 安城学園高
	400mH (0.762m)	大谷友梨恵 1.00.69 加藤建設	長屋 美月 1.01.58 中京大中京高	吉田 美星 1.03.44 津島高

レディース一般	3000mSC (0.762m)	後藤 梨奈 10.39.05 PHR GR 岡崎城西高	矢野あすか 11.54.92 岡崎城西高	相馬 楓 12.01.34 至学館高
	走高跳	勝 成望 1.64 至学館高	大坂 美乃 1.61 明和高	小笠原早矢楓 1.61 安城学園高
	走幅跳	澤井 萌奈 5.74 中京大中京高	宮川 杏奈 5.69 三好高	明星 光 5.66 豊田高
	三段跳	槽谷友里 12.16 PHR GR 名古屋商高	久世由香里 11.31 中京大ク	佐野 綾音 11.24 安城学園高
	砲丸投 (4.000kg)	山浦 あみか 12.08 GR 安城学園高	平野 栞菜 10.95 安城学園高	東 輝 10.12 安城学園高
	円盤投 (1.000kg)	川口 紅音 38.77 津島高	小原 桃華 38.22 名古屋大谷高	金子 明奈 33.37 安城学園高
	やり投 (0.600kg)	石本 瞳 47.60 GR 名古屋大谷高	柳原 梨子 47.00 GR 名古屋大谷高	熊崎菜奈子 42.00 名古屋大谷高
レディース共通	棒高跳	高田 彩佳 3.50=GR 岡崎城西高	佐藤 愛 3.40 中京大	中山 紗良 3.20 岡崎城西高
	メドレー リレー	明和高 2.22.18 大坂 美乃 鈴木 沙和 加藤 史菜 加藤 七海	大高中 2.22.27 山口さくら 山田 桃子 花田 春奈 早川想世加	三好高 2.22.53 宮川 杏奈 矢幅 由夏 都築 祐衣 有川那菜聖

速報

◇◇◇◇◇ 中学日本新記録達成 ◇◇◇◇◇



800m 1.52.94
馬場勇一郎選手(上郷中) 2016/7/17 西三河中学校選手権(安城)

理事会等会議報告

- 3月理事会 28年3月25日(金) 18:00 教育会館
- 1 協議事項
 - 第1号議案 平成28年度事業計画(案)について
 - 第2号議案 平成28年度収支予算(案)について
 - その他
- 2 報告事項
 - 各専門委員会からの報告
 - 各支部(協会)からの報告
 - 各協力団体からの報告
 - その他
- 4月理事会 28年4月15日(金) 18:00 教育会館
- 1 協議事項
 - 第1号議案 平成28年度一般財団法人愛知陸上競技協会役員について
 - 第2号議案 各専門委員会の方針、及び年間計画について
 - 第3号議案 平成28年度年間競技日程について

その他

2 報告事項

- ①第100回日本選手権大会について
- ②マラソンフェスティバル反省
- ③読売犬山ハーフマラソン反省
- ④その他

○5月理事会 28年5月13日(金) 18:00 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成27年度一般概要及び事業報告について
- 第2号議案 平成27年度決算報告について 監査報告
- 第3号議案 平成28年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- 第4号議案 第76回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- 第5号議案 平成28年度東海陸上競技協会賞の推薦について

その他

2 報告事項

- ①第100回日本陸上競技選手権大会について
- ②第58回東海陸上競技選手権大会について
- ③2016年日本ジュニア・ユース選手権大会について
- ④各専門委員会からの報告
- ⑤各協力団体からの報告
- ⑥その他

○定時評議員会 28年6月29日(水) 18:00 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成27年度一般概要及び事業報告について
- 第2号議案 平成27年度決算報告について 監査報告
- その他

2 報告事項

- ①平成28年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- ②第58回東海陸上競技協会賞の推薦について
- ③第76回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- ④第100回日本陸上競技選手権大会について
- ⑤その他

(水野 隆夫)



また、日本陸連より平成27年度優秀選手として選出された、次の2名の選手
 (高校優秀選手章) 向井 智香(至学館高)
 (中学優秀選手章) 大上 颯麻(猿投台中)
 に対して、それぞれ伝達表彰いたしました。おめでとうございます。

さらに、日本記録樹立選手の表彰もありました。

市川 華菜(ミズノ)

第15回世界選手権大会 2015.8.29 北京

4×400mR 3分28秒91(青山・市川・千葉・青木)

山本 聖途(トヨタ自動車)

国際室内競技会 2016.1.16 リノ(米)

棒高跳 5m77 室内日本新記録

○平成28年度東海陸上競技協会賞 候補者(7名)

(尾張) 杉山 裕二 近藤 弘

(名古屋) 吉越 明 植田 准次

(西三河) 村上 脩一 澤邊 泉二

(東三河) 鈴木 政男

(水野 隆夫)

お く や み

長年本県の陸上競技発展のため多大なるご尽力をいただきまして、ありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名	逝去年月	地区名
鈴木 正之	28・1	東三河
林 怜子	28・3	西三河
高尾 忠一	28・3	名古屋
寺澤 整爾	28・4	尾張
小川 公人	28・6	名古屋
桜井 勘	28・7	名古屋

栄 章

おめでとうございます

○愛知陸上競技協会会長表彰

平成28年7月17日(日)に、長年の愛知陸協への貢献が認められ、表彰式が行なわれました。表彰された方は、次の7名の皆様です。

おめでとうございます。

(名古屋) 小川真一郎

(西三河) 宮川 武士 畔柳 久義 北村 晴雄

竹前 正直

(東三河) 兵藤 重二 佐野 裕昭

編 集 後 記

◇記念すべき第100回日本選手権の開催経験は、愛知陸協の財産となった。◇代表選手のリオ・オリンピックでの活躍を祈念する。◇これから続く東海大会・全国大会へ向け、再結集を図る必要がある。◇寄稿者に感謝。

編 集 委 員

大西 敏功 小坂 拓 鈴木人呂信 竹前 正直
 茶谷 和彦 新見 精三 野口 一昭 山下ゆかり
 横田小百合